

平成 31 年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査  
調査結果報告書

令和元年 1 0 月

岩見沢市教育委員会  
岩見沢市立教育研究所

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、市内における児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、その取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

## 2 調査の対象

原則として、小学校第6学年と中学校第3学年の全児童生徒を対象とする。

## 3 調査の内容

### (1) 教科に関する調査（国語、算数・数学、英語）

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり、常に活用ができるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等に関する内容

### (2) 質問紙に関する調査

- ① 児童生徒に対する調査（学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等）
- ② 学校に対する調査（指導方法に関する取組、人的・物的な教育条件の整備の状況等）

### (3) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析

## 4 調査取組の経過

- ・全国学力・学習状況調査の実施 平成31年4月18日（木）
- ・全国学力・学習状況調査結果の分析 令和元年8月1日（木）～9月30日（月）
- ・全国学力・学習状況調査結果報告書の完成 令和元年10月

## 5 調査をした学校数・児童生徒数

### 岩見沢市（公立）

	学校総数（校）	参加学校数（校）	児童生徒数（人）
小学校	14	14	607
中学校	9	9	601
合計	23	23	1,208

### 〔参考〕北海道（公立）

	学校総数（校）	参加学校数（校）	児童生徒数（人）
小学校	1,000	997	38,837
中学校	585	584	37,859
合計	1,585	1,581	76,696

### 〔参考〕全国（公立）

	学校総数（校）	参加学校数（校）	児童生徒数（人）
小学校	19,229	19,263	1,028,203
中学校	9,572	9,513	938,797
合計	28,801	28,776	1,967,000

## II 教科調査結果の概要

### 1 岩見沢市の児童生徒の学力の状況

《小学校6年生》
国語では全国平均をやや上回っている。
算数では全国平均をやや下回っている。
《中学校3年生》
国語では全国平均をやや上回っている。
数学では全国平均とほぼ同様である。
英語（聞く・読む・書く）では全国平均をやや下回っている。

\* 中学校英語「話すこと」調査の結果については、特例的な措置に伴う「参考値」となっているので、岩見沢としての結果については記載していない。

### 2 岩見沢市・北海道・全国の平均正答率 (%)

児童生徒	項目	国語	算数・数学	英語 (聞く・読む・書く)
小学校 6年生	岩見沢市	65	65	
	北海道(公立)	63	64	
	全国(公立)	63.8	66.6	
中学校 3年生	岩見沢市	75	60	55
	北海道(公立)	72	58	54
	全国(公立)	72.8	59.8	56.0

\* 岩見沢市と全道の各教科平均正答率については、国から提供された整数値で示している。

### 3 全国の平均正答率を100とした場合の岩見沢市・北海道の数値 (%)

児童生徒	項目	国語	算数・数学	英語 (聞く・読む・書く)
小学校 6年生	岩見沢市	102	97	
	北海道(公立)	99	96	
	全国(公立)	100	100	
中学校 3年生	岩見沢市	103	101	98
	北海道(公立)	99	97	96
	全国(公立)	100	100	100

## 4 各教科に関する調査結果の概要

### (1) 学習指導要領の領域等における平均正答率の状況

#### 《小学校》

- 国語は、4領域において全国と比べて同様か、やや上回っている。
- 算数は、4領域において全国と比べてやや下回っている。特に「量と測定」は3.8ポイント下回っている。

#### 《中学校》

- 国語は、4領域において全国と比べて同様か、上回っている。特に「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は5.6ポイント上回っている。
- 数学は、「数と式」、「図形」、「関数」の3領域については全国と比べて上回っている。特に「関数」は3.3ポイント上回っている。「資料の活用」についてはやや下回っている。
- 英語は、「聞くこと」については全国と比べてほぼ同様に、「読むこと」については2ポイント、「書くこと」については2.9ポイント下回っている。

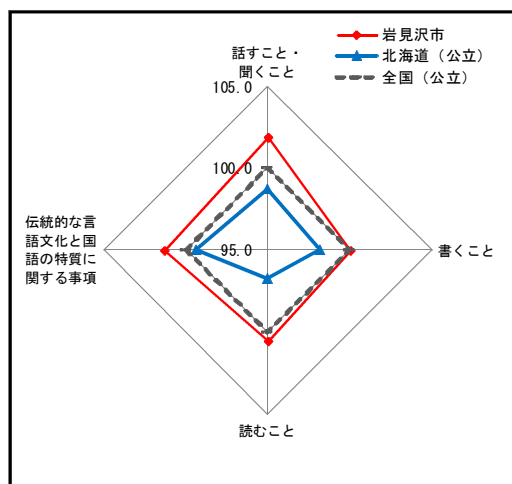
### (2) 学習指導要領の領域等の平均正答率の状況

#### 小学校国語

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		65	63	63.8
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	72.3	71.0	72.3
	書くこと	54.8	52.7	54.5
	読むこと	82.8	81.2	81.7
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	56.9	52.9	53.5

※全国を100としたときの岩見沢市 全道の割合

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		101.9	98.7	100.0
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	100.0	98.2	100.0
	書くこと	100.6	96.7	100.0
	読むこと	101.3	99.4	100.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	106.4	98.9	100.0

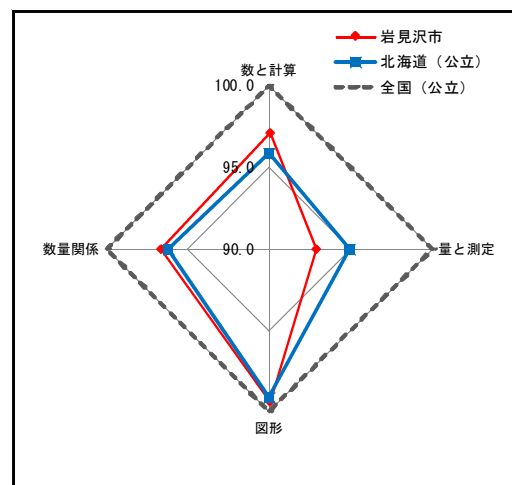


#### 小学校算数

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		65	64	66.6
学習指導要領の領域等	数と計算	61.4	60.6	63.2
	量と測定	49.1	50.2	52.9
	図形	76.2	76.0	76.7
	数量関係	66.0	65.7	68.3

※全国を100としたときの岩見沢市 全道の割合

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		65	64	66.6
学習指導要領の領域等	数と計算	97.2	95.9	100.0
	量と測定	92.8	94.9	100.0
	図形	99.3	99.1	100.0
	数量関係	96.6	96.2	100.0

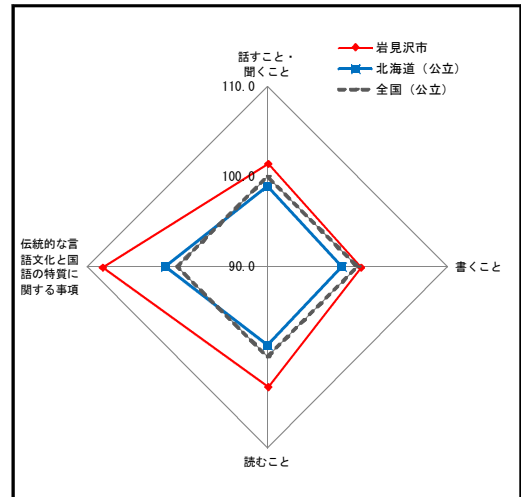


### 中学校国語

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		75	72	72.8
学習指導要領の領域	読むこと	71.2	69.4	70.2
	書くこと	82.9	81.1	82.6
	話すこと	74.6	71.2	72.2
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	73.3	68.6	67.7

※全国を100としたときの岩見沢市全体の割合

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		75	72	72.8
学習指導要領の領域	読むこと	101.4	98.9	100.0
	書くこと	100.4	98.2	100.0
	話すこと	103.3	98.6	100.0
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	103.3	101.3	100.0

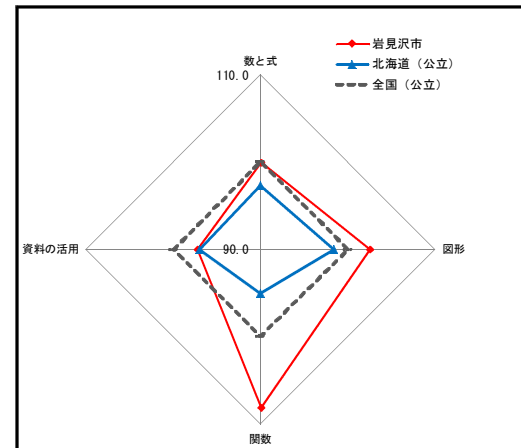


### 中学校数学

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		60	58	59.8
学習指導要領の領域	数と式	63.8	62.1	63.8
	図形	74.2	71.2	72.4
	関数	44.1	38.8	40.8
	資料の活用	54.8	54.6	56.3

※全国を100としたときの岩見沢市全体の割合

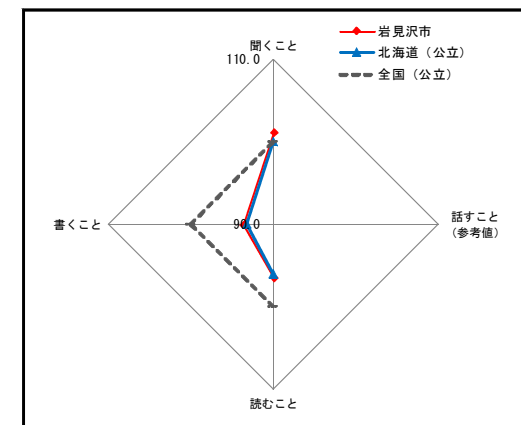
分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		60	58	59.8
学習指導要領の領域	数と式	100.0	97.3	100.0
	図形	102.5	98.3	100.0
	関数	108.1	95.1	100.0
	資料の活用	97.3	97.0	100.0



### 中学校英語

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		55	54	56.0
学習指導要領の領域	聞くこと	68.7	67.9	67.9
	話すこと(参考値)			
	読むこと	53.6	53.4	55.6
	書くこと	42.9	42.7	45.8

分類	区分	平均正答率(%)		
		岩見沢市	北海道(公立)	全国(公立)
全体		55	54	56.0
学習指導要領の領域	聞くこと	101.2	100.0	100.0
	話すこと(参考値)			
	読むこと	96.4	96.0	100.0
	書くこと	93.7	93.2	100.0



(3) 各教科の領域において全国と比べて3ポイント以上の差のある問題別番号

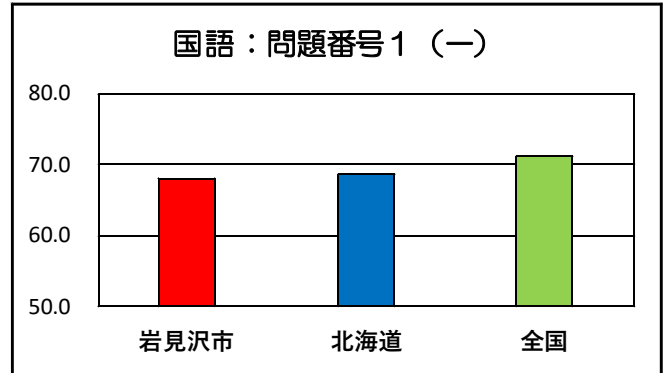
○小学校国語

【書くこと】

問題番号1 (一)

図表やグラフなどを用いた目的を捉える。 \*出題の趣旨 (以下同じ)

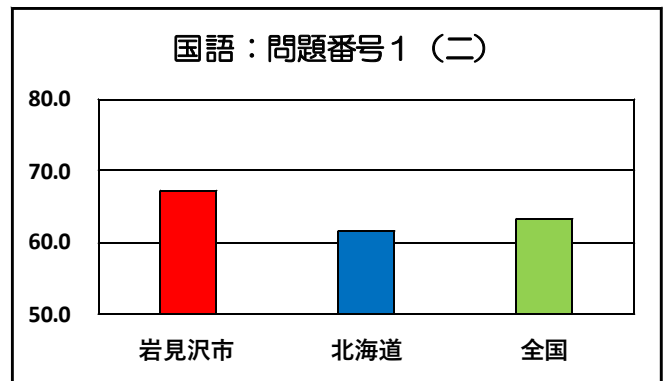
岩見沢市	北海道	全国
68.2	68.6	71.2



問題番号1 (二)

情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉える。

岩見沢市	北海道	全国
67.1	61.7	63.4

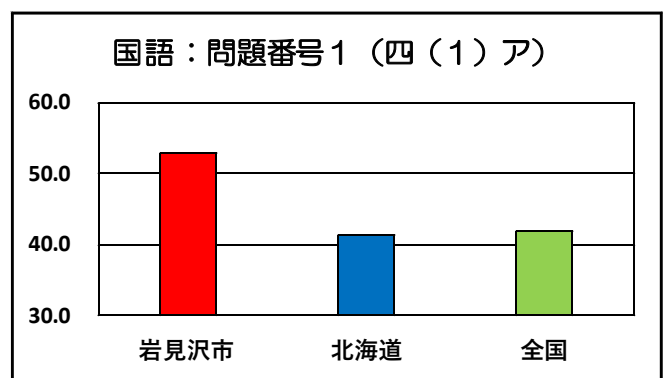


【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

問題番号1 (四 (1) ア)

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

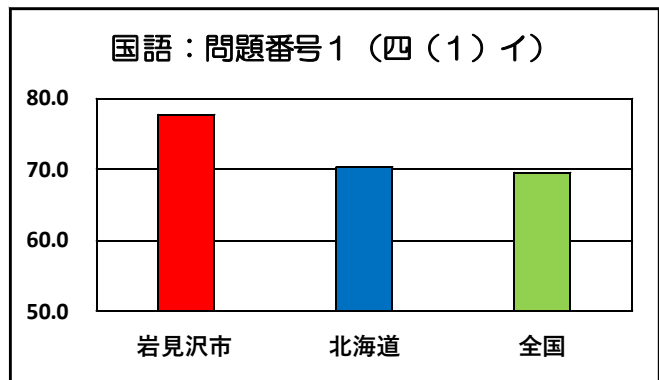
岩見沢市	北海道	全国
52.9	41.4	41.9



### 問題番号1 (四(1)イ)

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

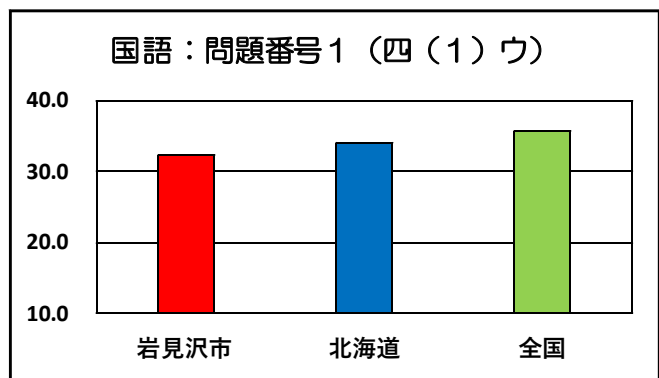
岩見沢市	北海道	全国
77.6	70.3	69.4



### 問題番号1 (四(1)ウ)

学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う。

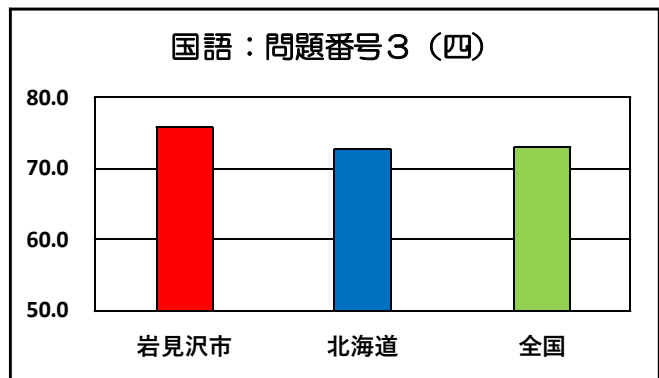
岩見沢市	北海道	全国
32.3	34.1	35.6



### 問題番号3 (四)

ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる。

岩見沢市	北海道	全国
75.8	72.6	73

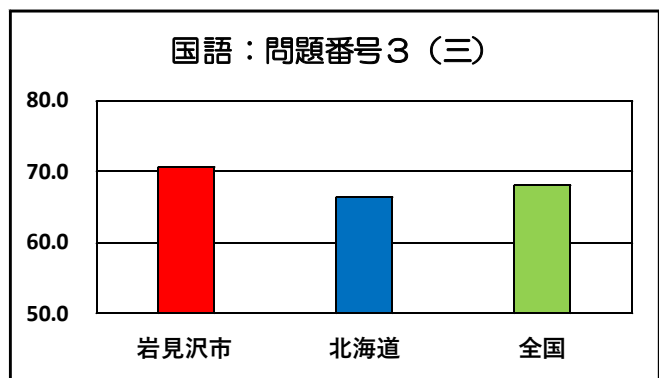


## 【話すこと・聞くこと】

### 問題番号3 (三)

話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる。

岩見沢市	北海道	全国
70.5	66.5	68.2



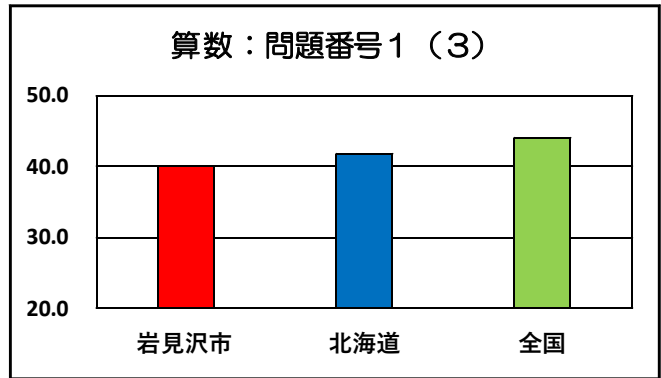
○小学校算数

【量と測定】

問題番号 1 (3)

示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる。

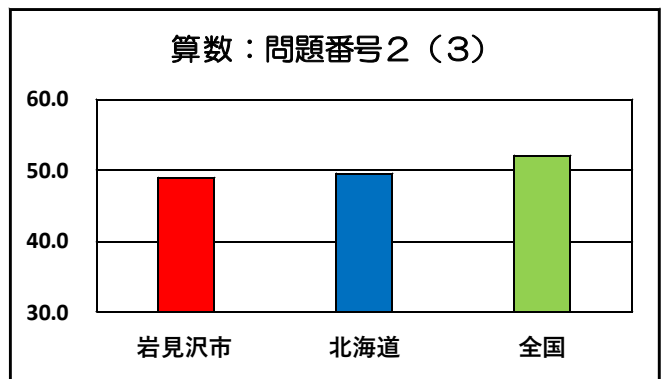
岩見沢市	北海道	全国
40.0	41.8	43.9



問題番号 2 (3)

資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述できる。

岩見沢市	北海道	全国
48.9	49.5	52.1

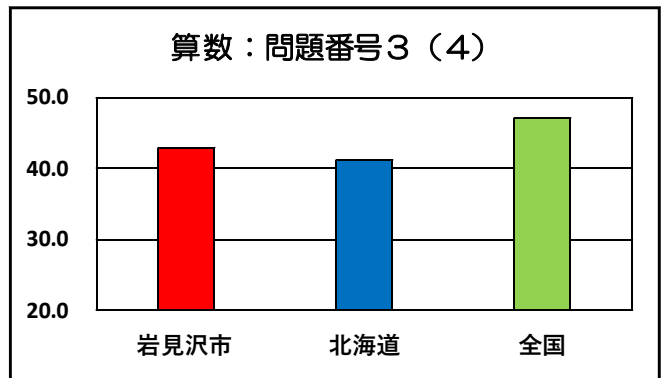


【数と計算】

問題番号 3 (4)

示された除法の式の意味を理解している。

岩見沢市	北海道	全国
43.0	41.1	47

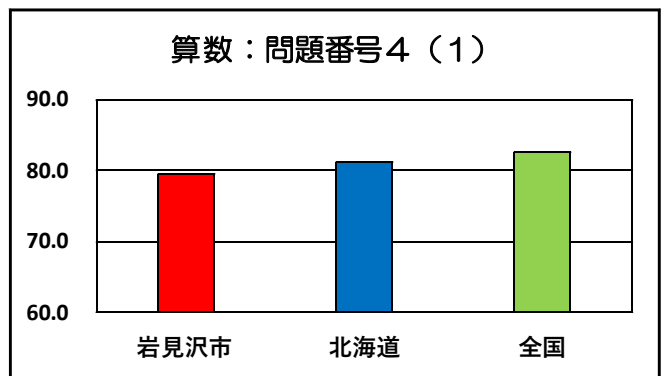


【数量関係】

問題番号 4 (1)

目的に適した伴って変わる二つの数量を見いだすことができる。

岩見沢市	北海道	全国
79.4	81.3	82.7

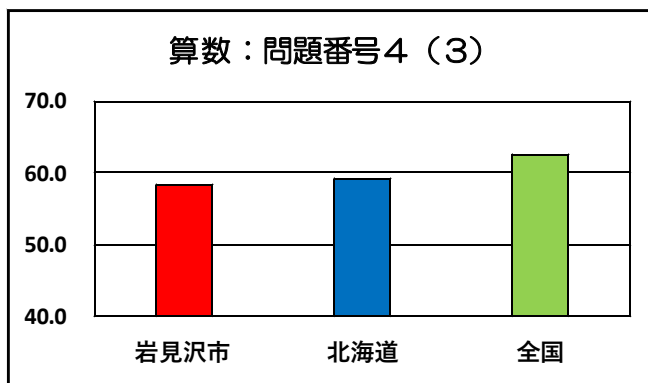




### 問題番号 4 (3)

場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断できる。

岩見沢市	北海道	全国
58.3	59.3	62.6



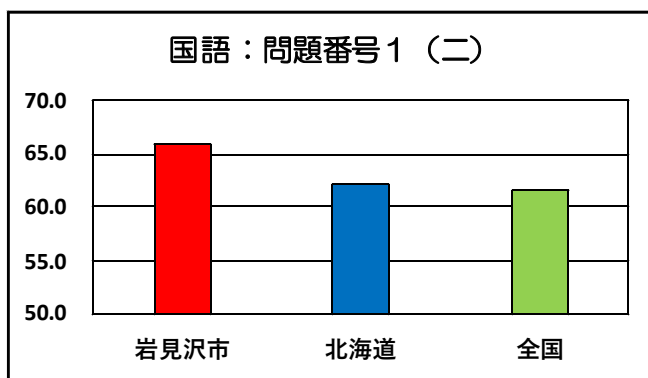
## ○中学校国語

### 【読むこと】

### 問題番号 1 (二)

文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える。\*出題の趣旨(以下同じ)

岩見沢市	北海道	全国
65.9	62.2	61.5

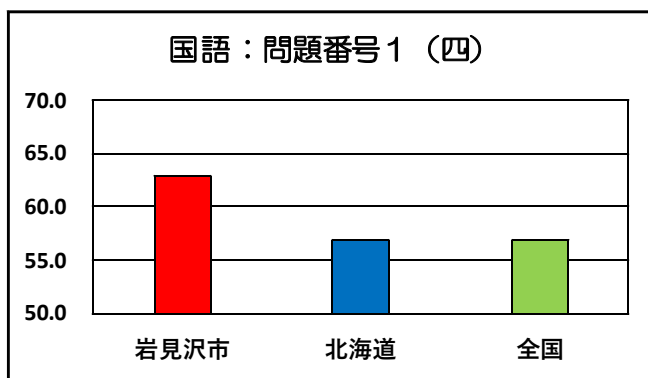


### 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

### 問題番号 1 (四)

封筒の書き方を理解して書く。

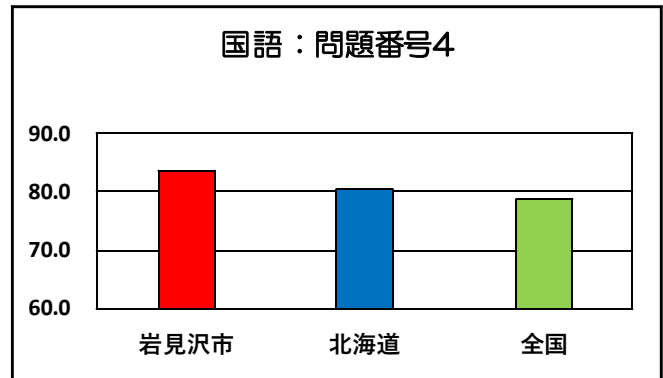
岩見沢市	北海道	全国
62.9	56.9	56.8



#### 問題番号 4

語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する。

岩見沢市	北海道	全国
83.7	80.4	78.7



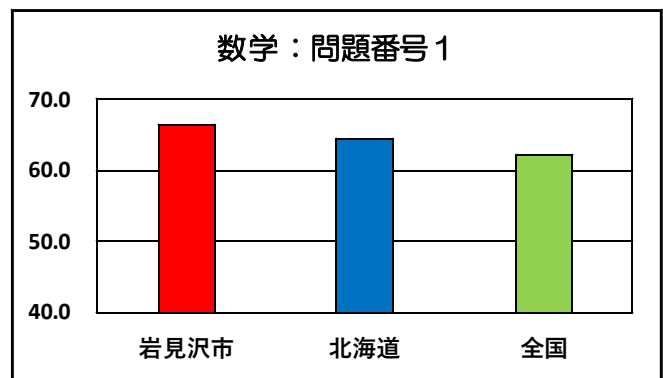
### ○中学校数学

#### 【数と式】

#### 問題番号 1

数の集合と四則計算の可能性について理解している。

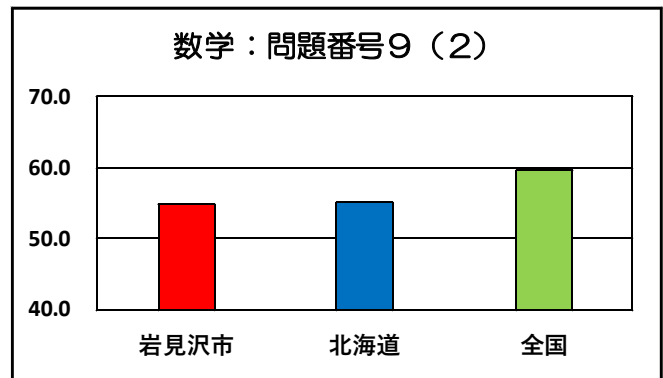
岩見沢市	北海道	全国
66.4	64.3	62.2



#### 問題番号 9 (2)

事柄が成り立つ理由を説明することができる。

岩見沢市	北海道	全国
54.9	55.2	59.7

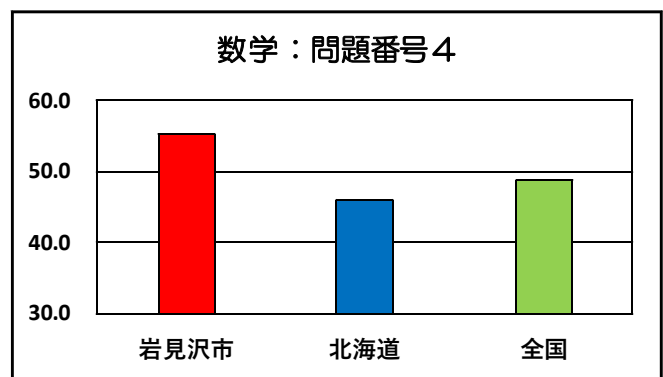


#### 【関数】

#### 問題番号 4

反比例の表から、 $x$  と  $y$  の関係を式で表すことができる。

岩見沢市	北海道	全国
55.4	46	48.9

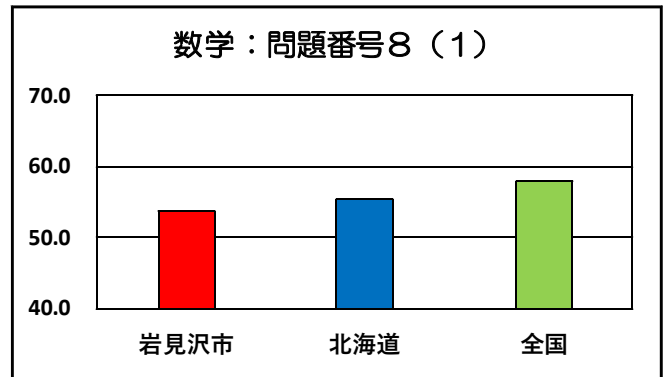


## 【資料の活用】

### 問題番号 8 (1)

資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる。

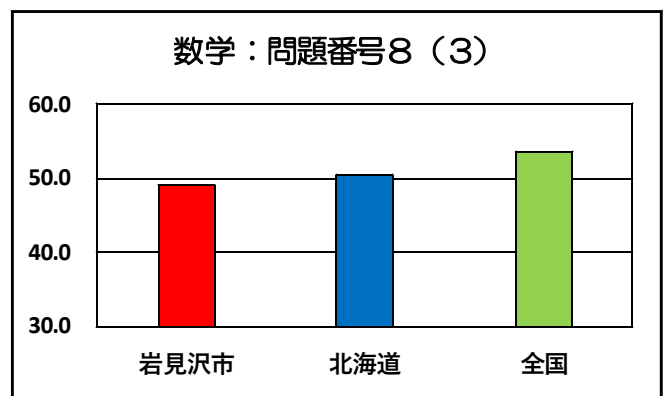
岩見沢市	北海道	全国
53.7	55.3	57.9



### 問題番号 8 (3)

問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することができる。

岩見沢市	北海道	全国
49.1	50.4	53.6



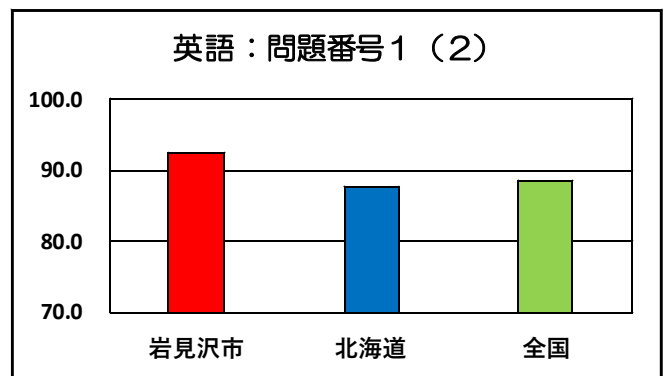
## ○ 中学校英語

### 【聞くこと】

### 問題番号 1 (2)

教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる。

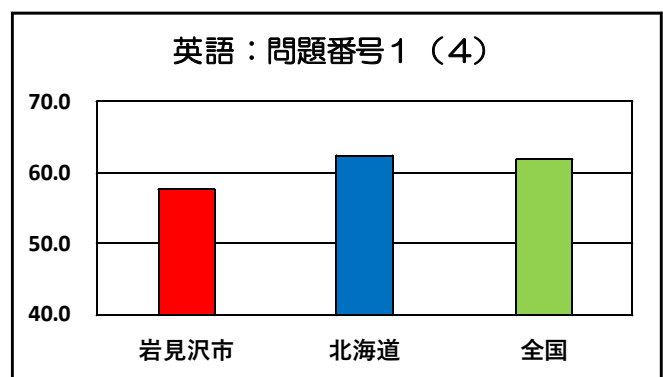
岩見沢市	北海道	全国
92.5	87.7	88.6



### 問題番号 1 (4)

日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる。

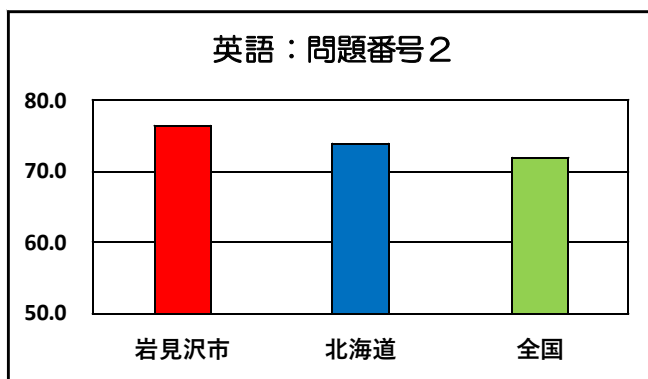
岩見沢市	北海道	全国
57.7	62.5	61.8



### 問題番号 2

まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができる。

岩見沢市	北海道	全国
76.4	73.9	71.8

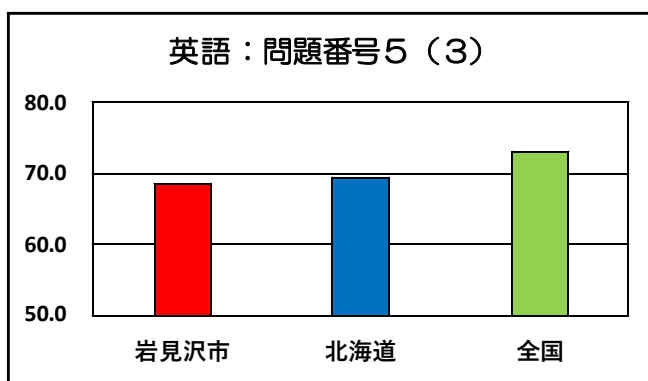


### 【読むこと】

### 問題番号 5 (3)

日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる。

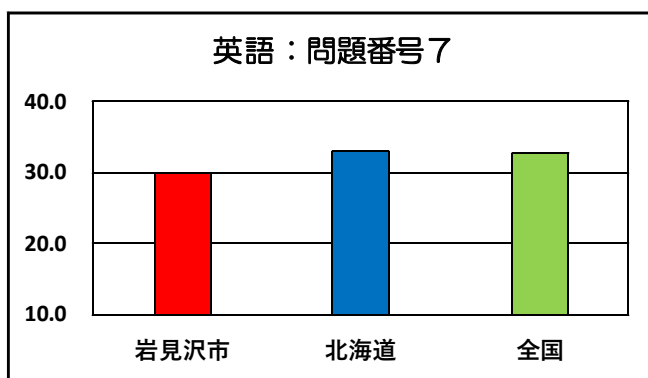
岩見沢市	北海道	全国
68.6	69.3	73.1



### 問題番号 7

まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる。

岩見沢市	北海道	全国
29.8	33	32.8

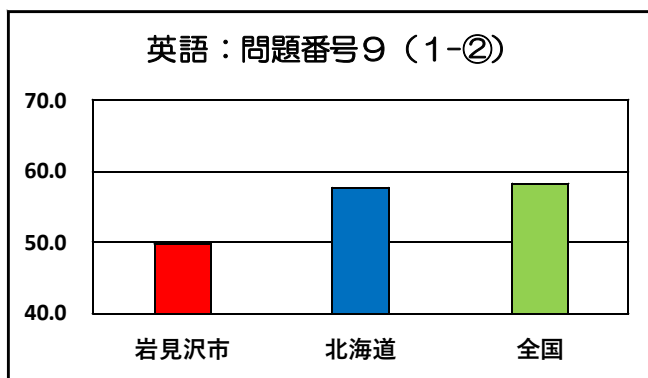


### 【書くこと】

### 問題番号 9 (1-②)

文の中で適切に接続詞を用いることができる。

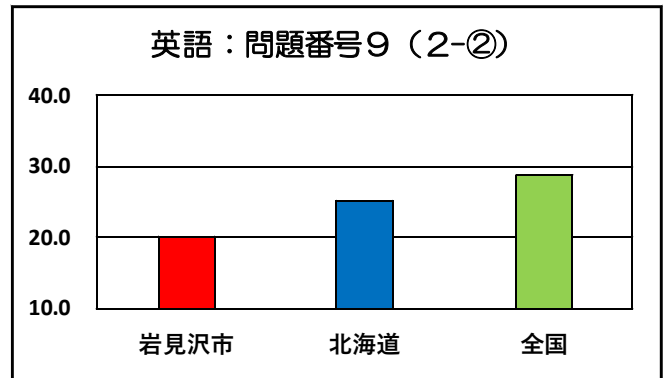
岩見沢市	北海道	全国
49.8	57.6	58.2



問題番号 9 (2-②)

一般動詞の 1 人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる。

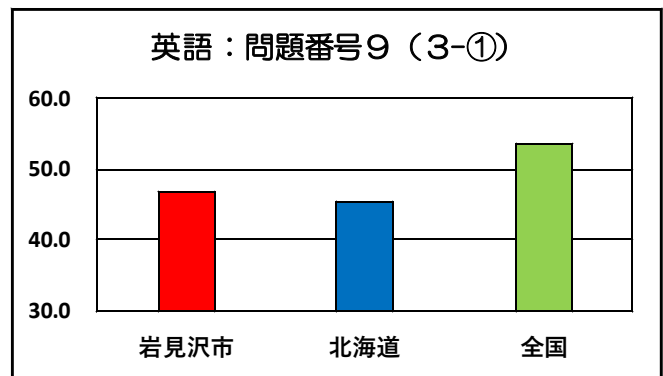
岩見沢市	北海道	全国
20.1	25	28.9



問題番号 9 (3-①)

与えられた情報に基づいて、3 人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができる。

岩見沢市	北海道	全国
46.8	45.5	53.5



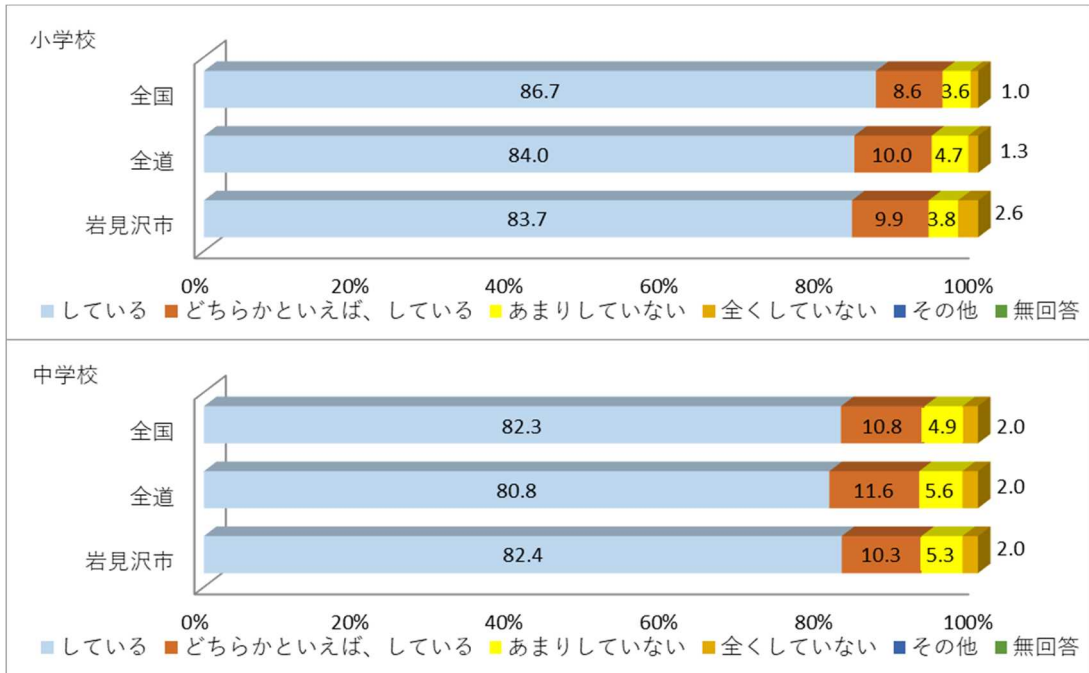
### Ⅲ 質問紙に関する調査結果

#### 1 児童生徒の質問紙調査結果の概要

\* グラフの上段は「小学校」、下段は「中学校を表す」

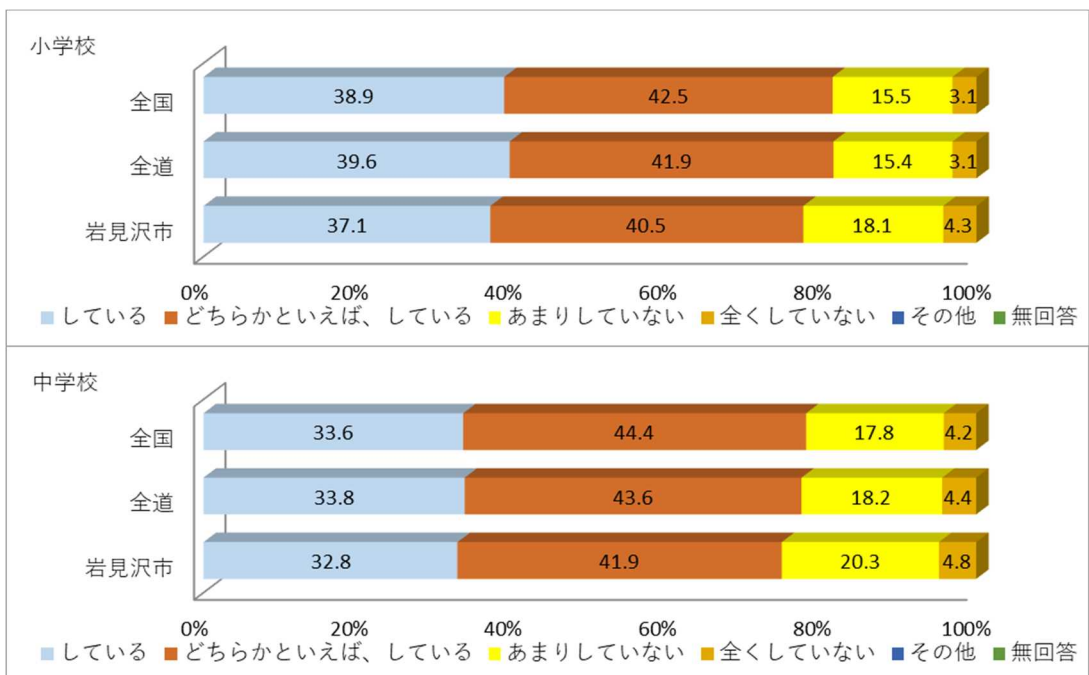
##### (1) 朝食を毎日食べていますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は1.7ポイント、中学校は0.4ポイント下回っている。



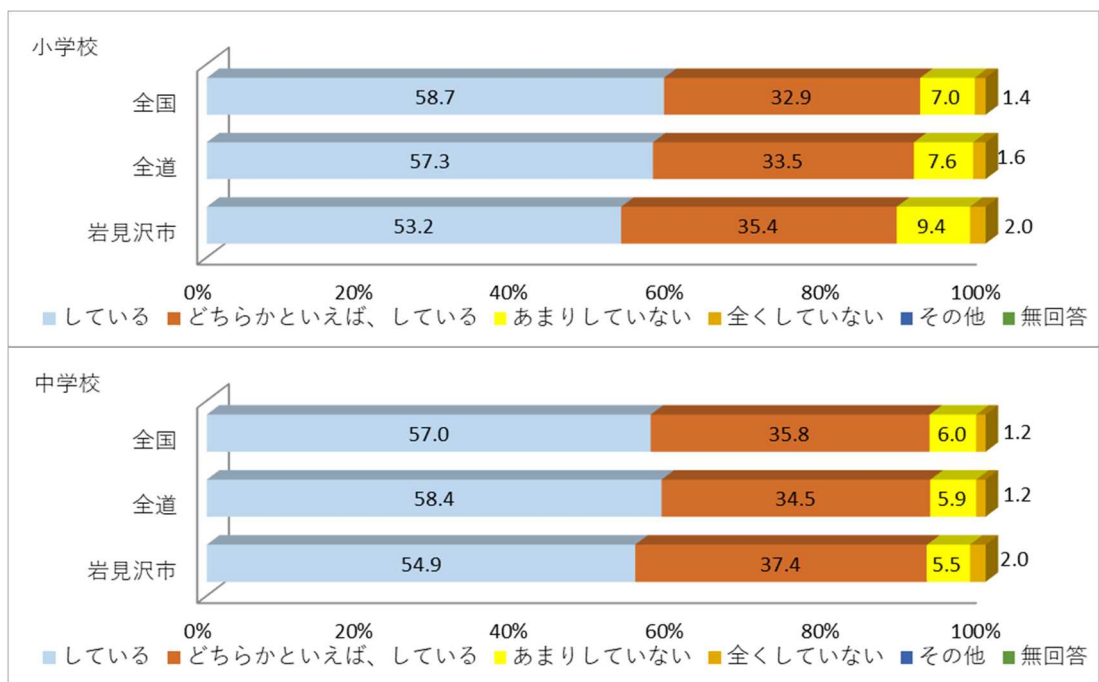
##### (2) 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は3.8ポイント、中学校は3.3ポイント下回っている。



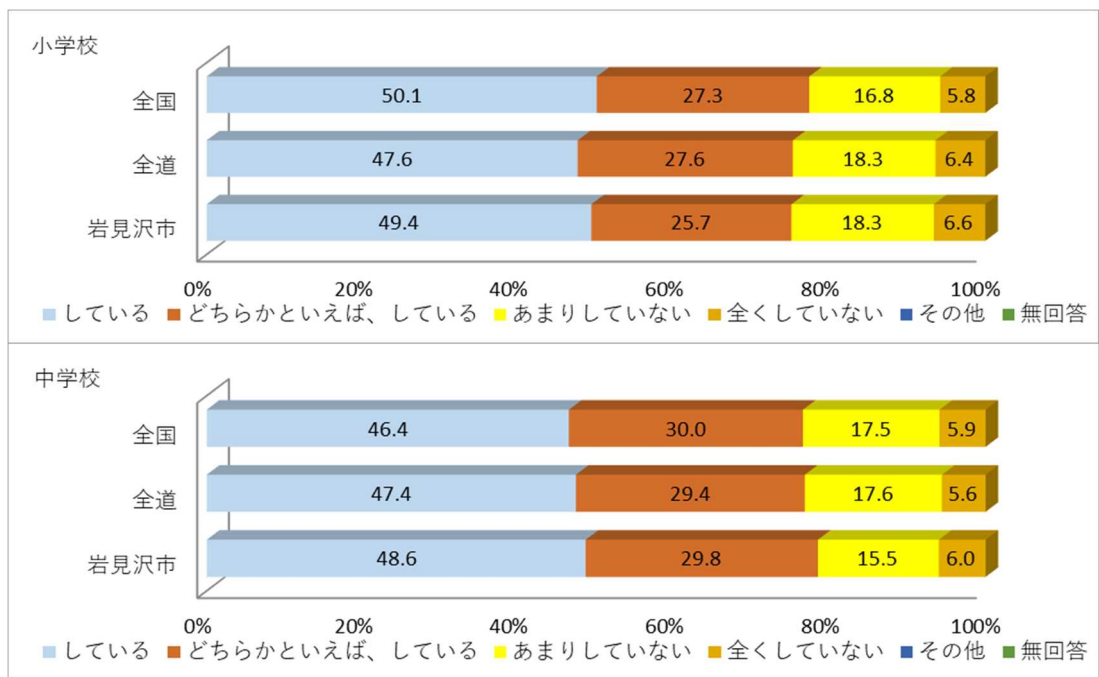
(3) 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は3.0ポイント、中学校は0.5ポイント下回っている。



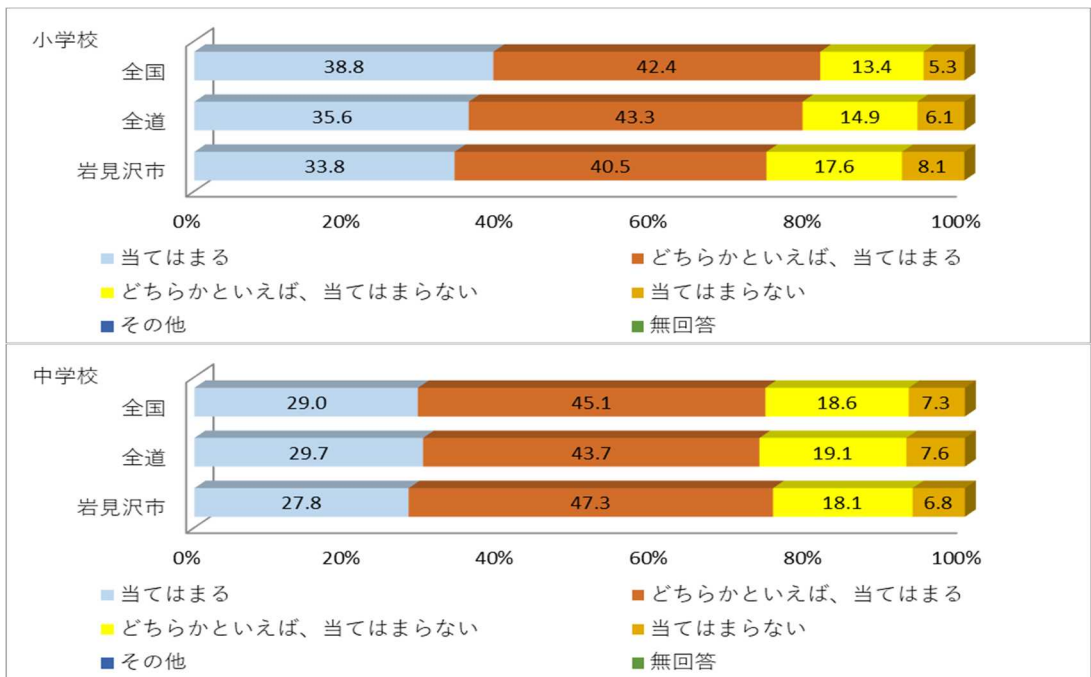
(4) 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は2.3ポイント下回り、中学校は2.0ポイント上回っている。



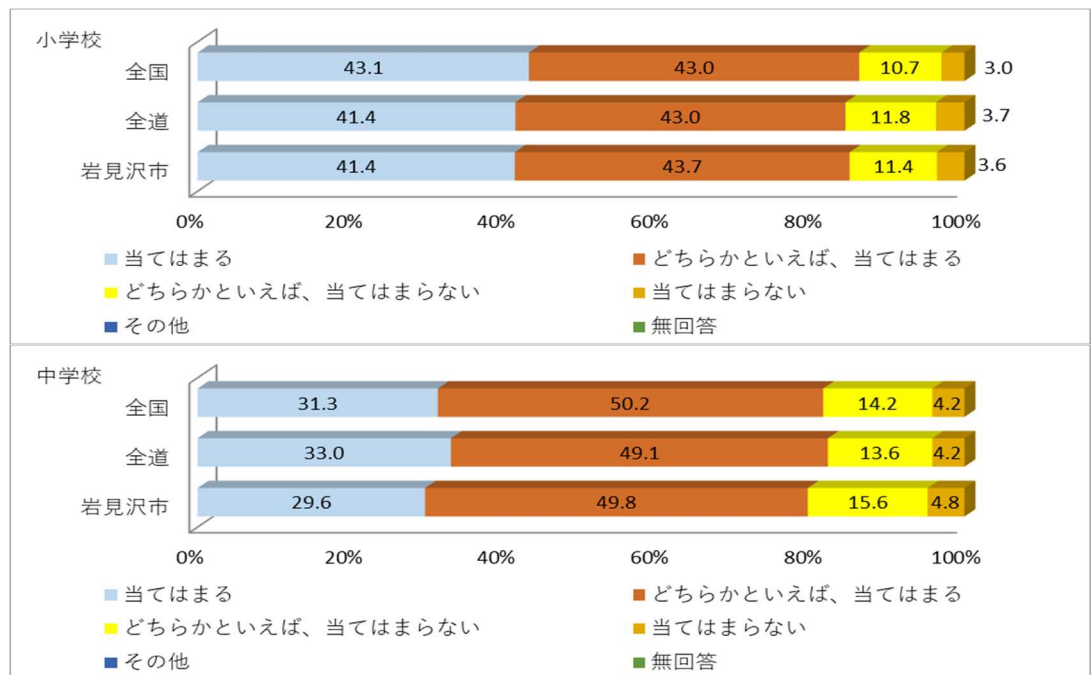
(5) 自分には、よいところがあると思いますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は6.9ポイント下回り、中学校は1.0ポイント上回っている。



(6) 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

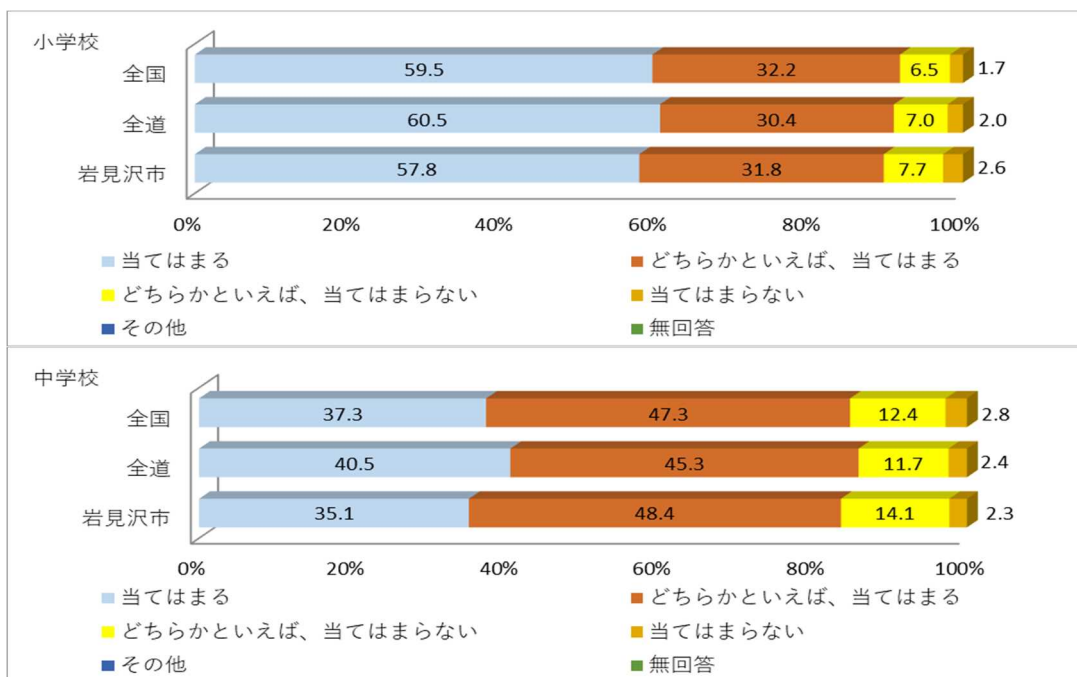
肯定的な回答は全国と比べて、小学校は1.0ポイント、中学校は2.1ポイント下回っている。





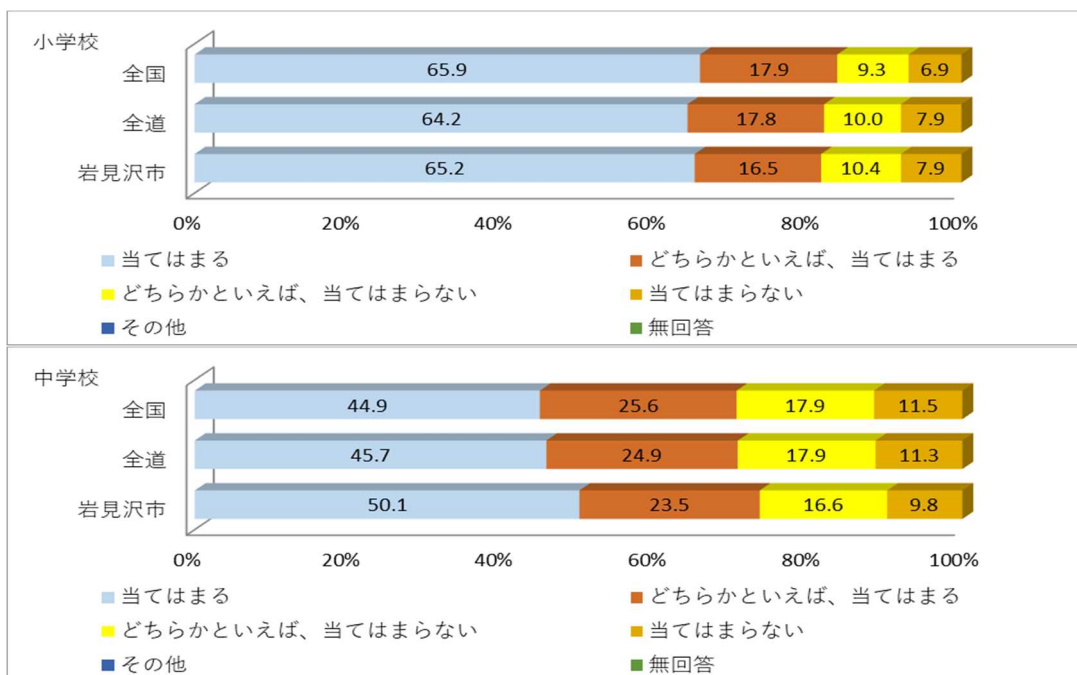
(7) 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は2.1ポイント、中学校は1.1ポイント下回っている。



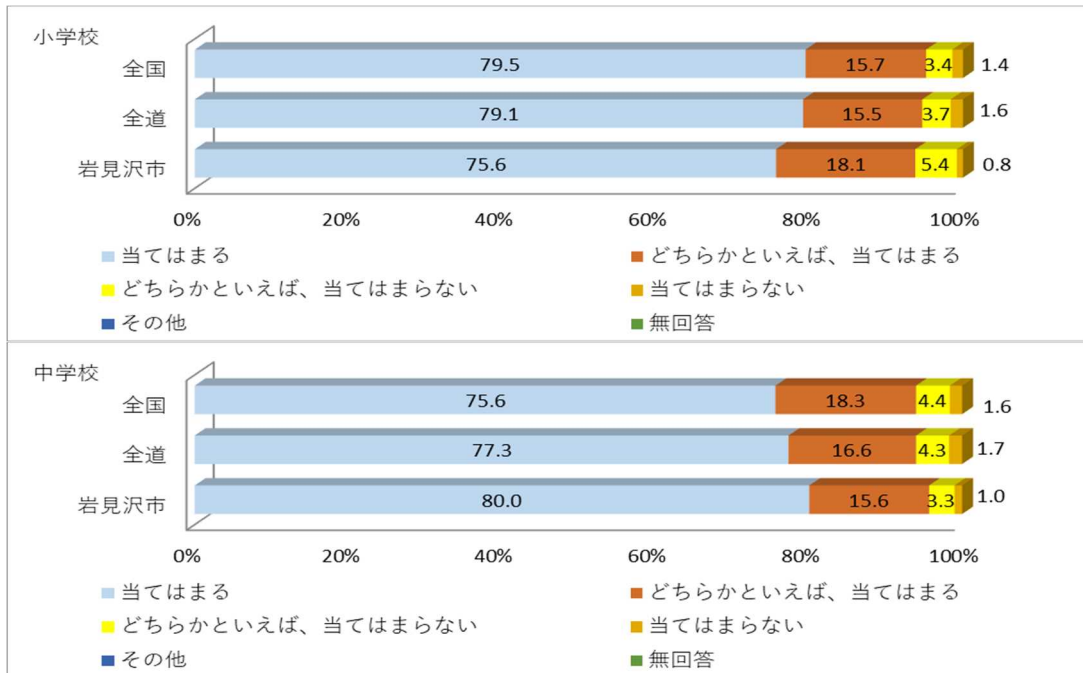
(8) 将来の夢や目標を持っていますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は2.1ポイント下回り、中学校は3.1ポイント上回っている。



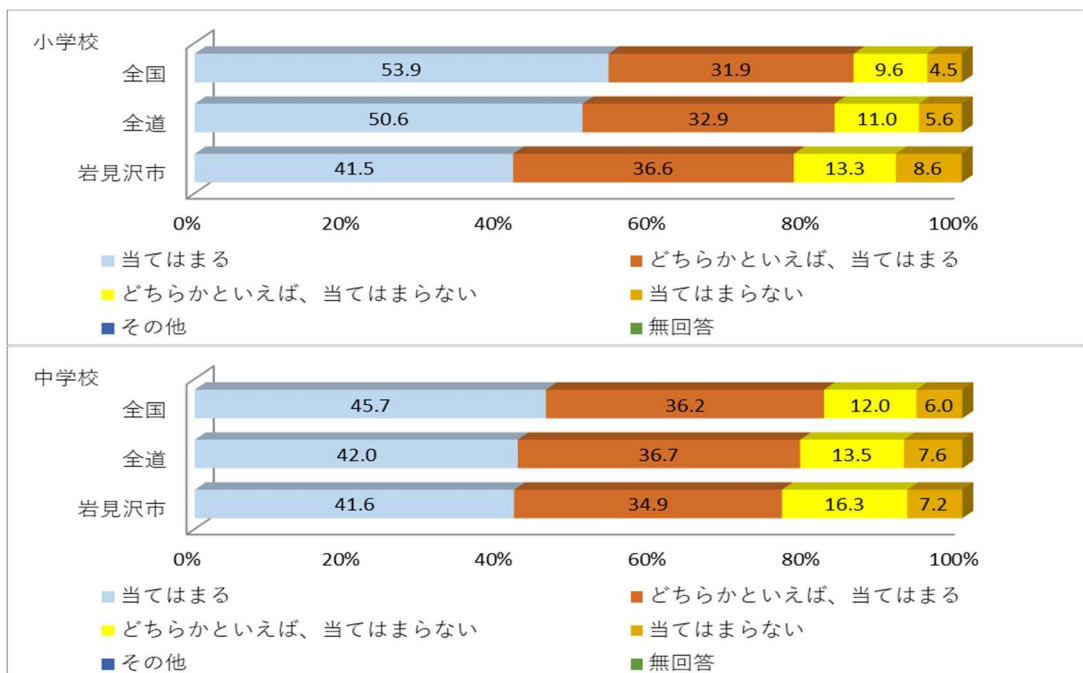
(9) ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は1.5ポイント下回り、中学校は1.7ポイント上回っている。



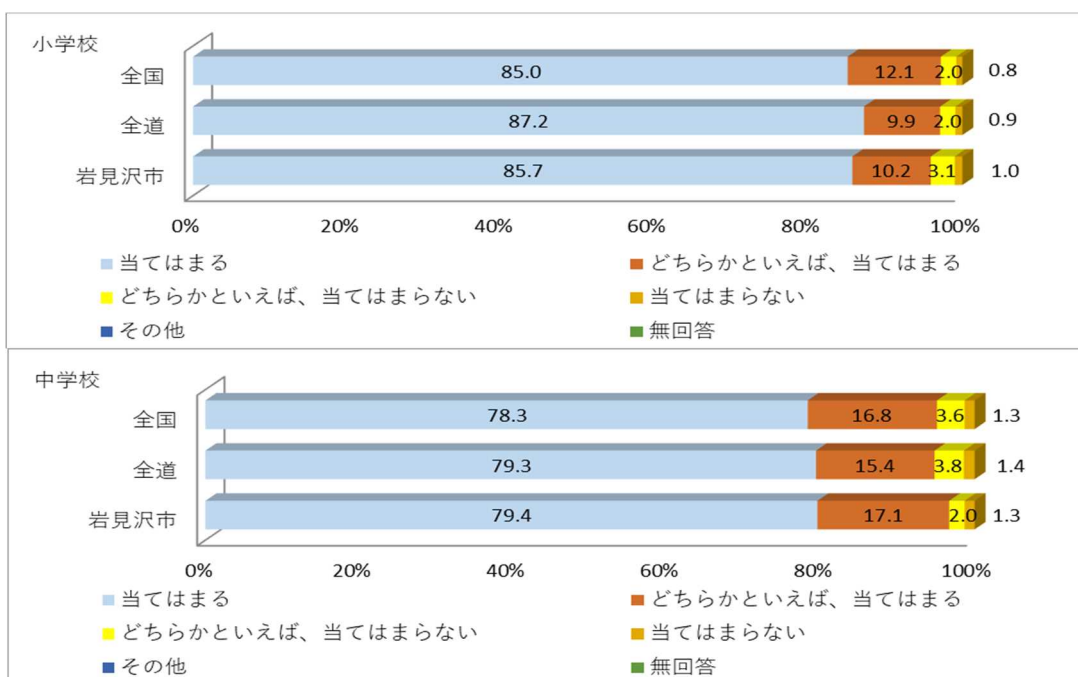
(10) 学校に行くのは楽しいと思いますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は7.7ポイント、中学校は5.4ポイント下回っている。



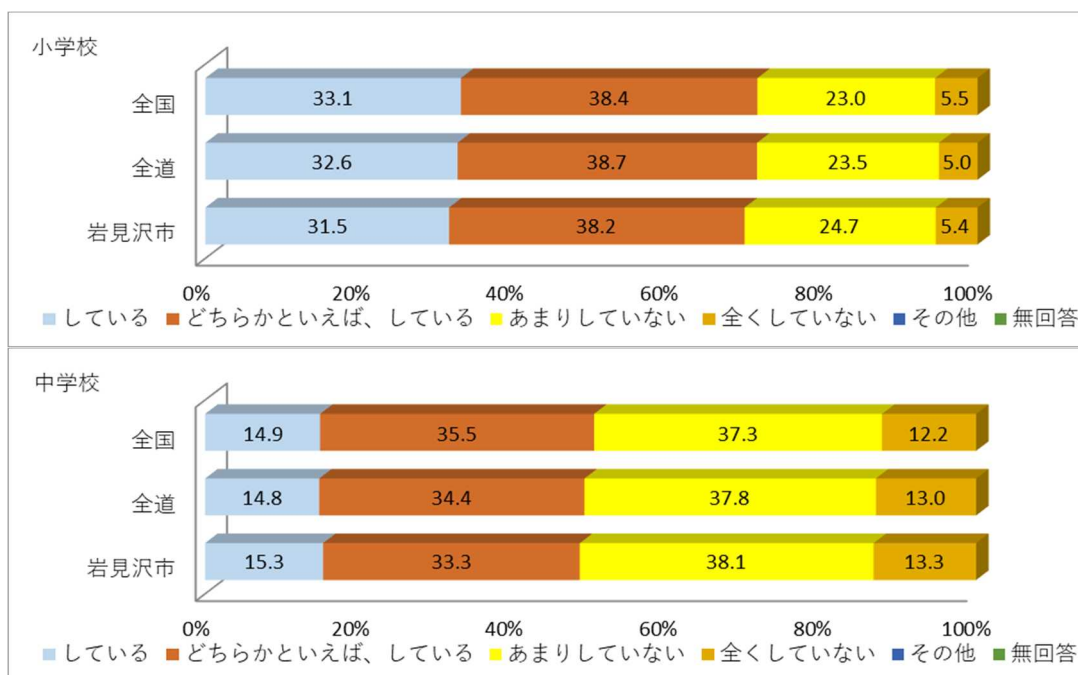
(11) いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は1.2ポイント下回り、中学校は1.4ポイント上回っている。



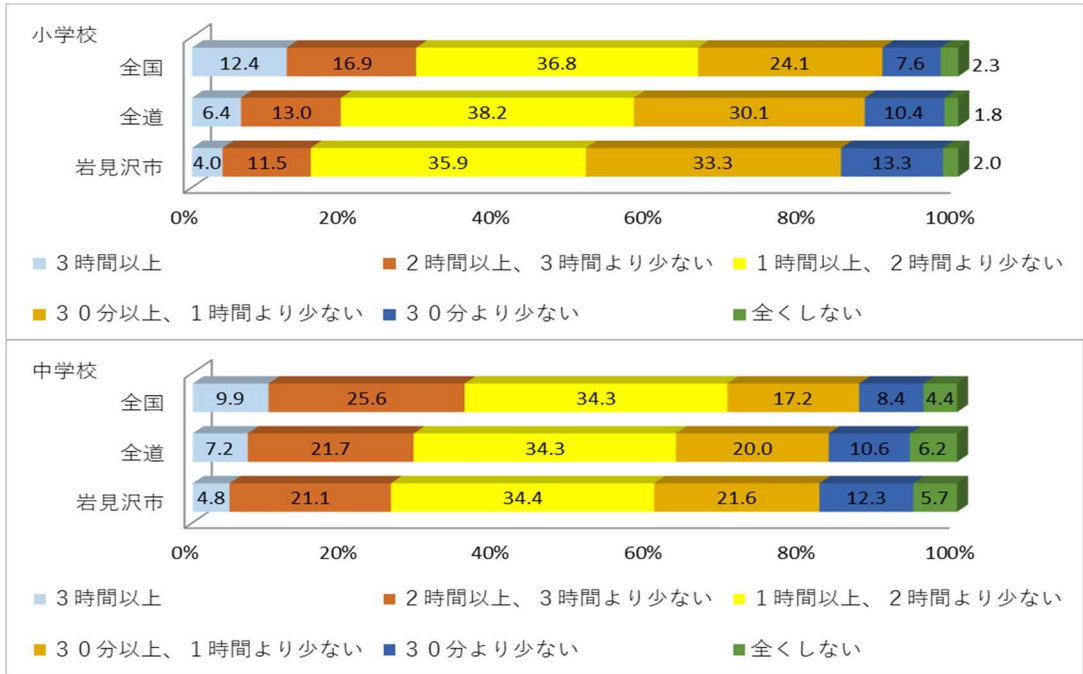
(12) 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校と中学校共に1.8ポイント下回っている。



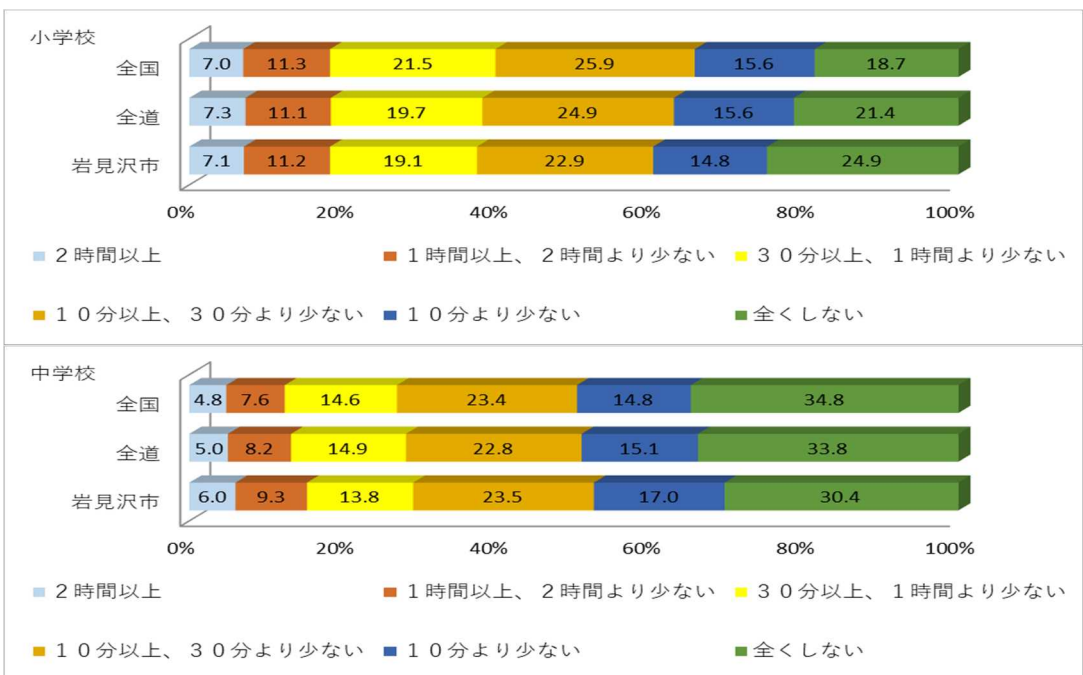
(13) 学校の授業時間以外に、普段（月～金）1日当たりどれぐらいの時間、勉強しますか。

1時間以上勉強しているとの回答は全国と比べて、小学校は14.7ポイント、中学校は9.5ポイント下回っている。



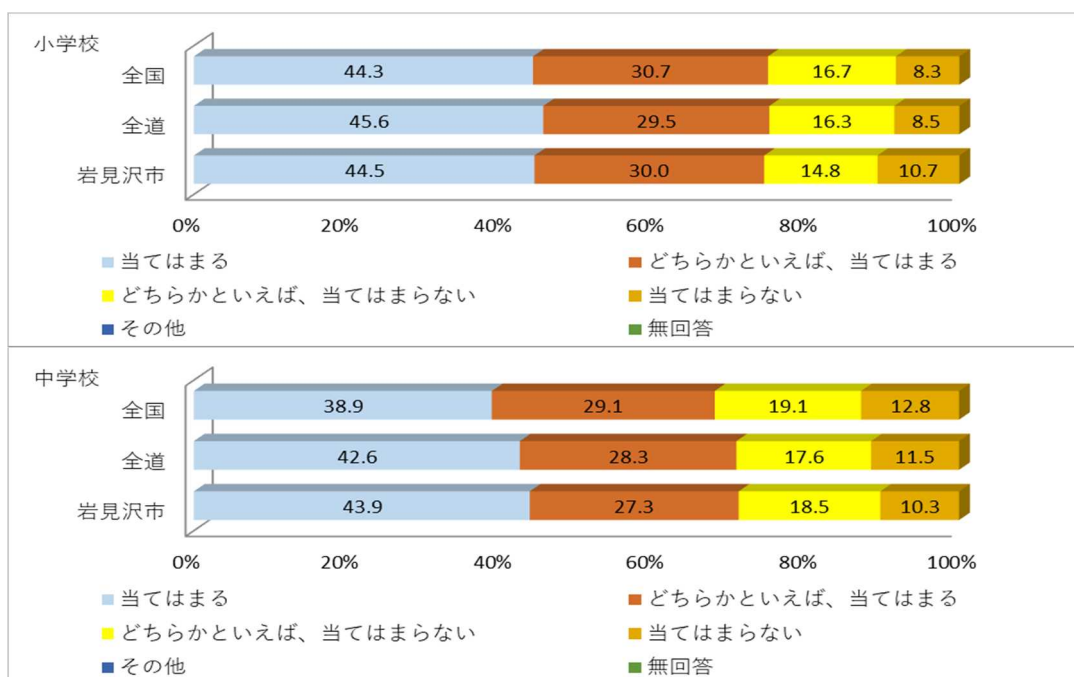
(14) 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれぐらいの時間、読書をしますか。

30分以上読書しているとの回答は全国と比べて、小学校は2.4ポイント下回り、中学校は2.1ポイント上回っている。



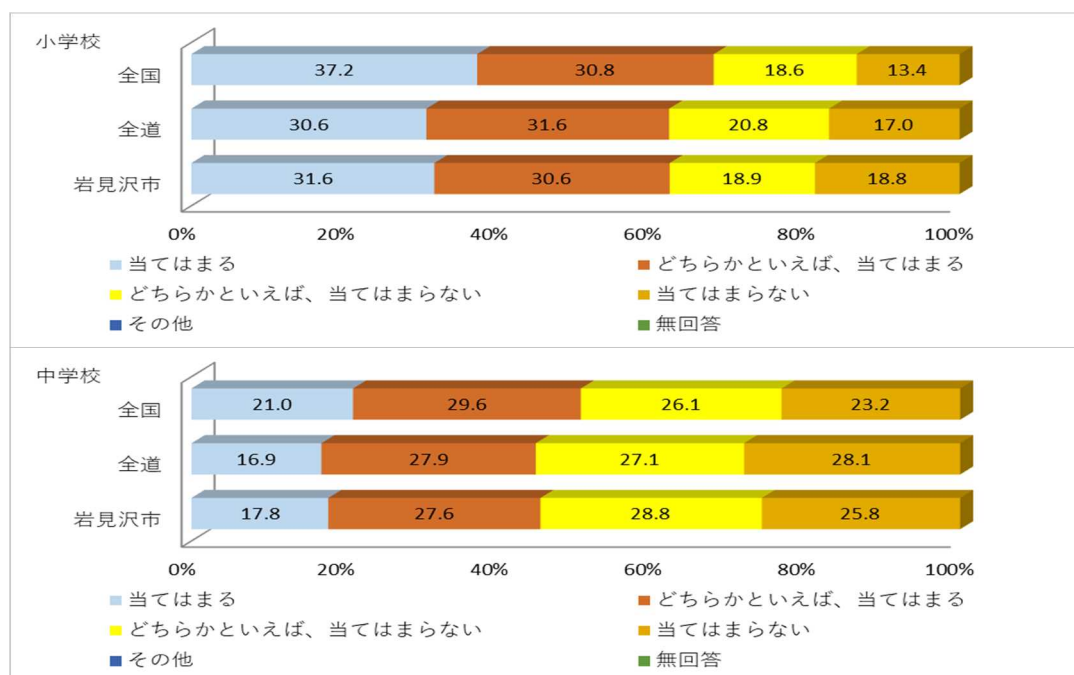
(15) 読書は好きですか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は0.5ポイント下回り、中学校は3.2ポイント上回っている。



(16) 今住んでいる地域の行事に参加していますか。

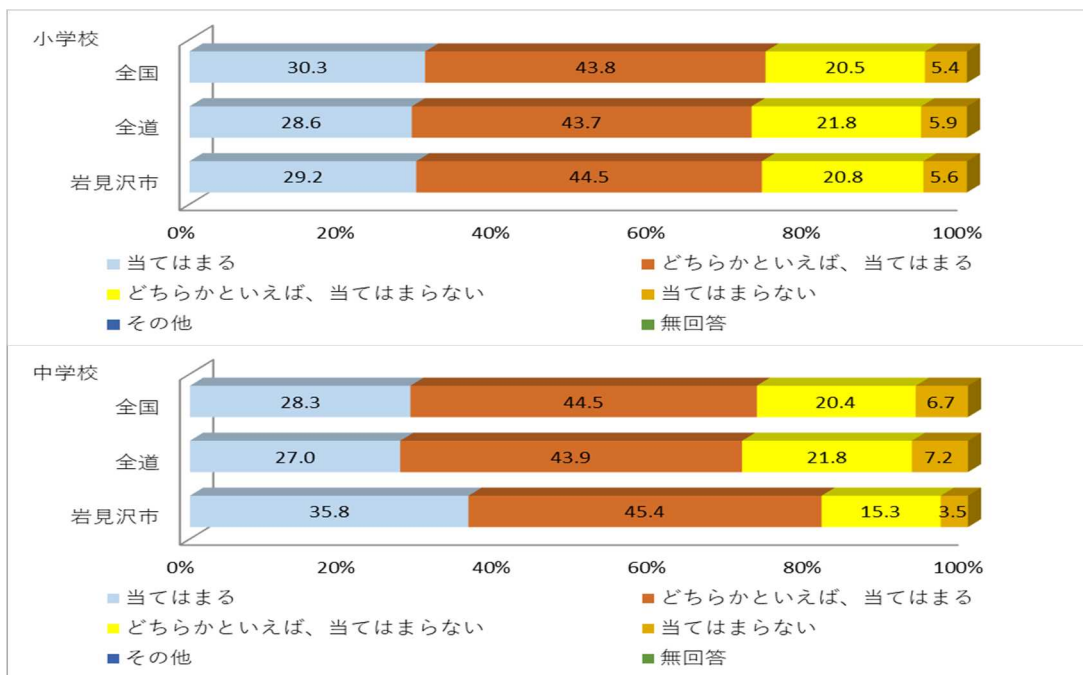
肯定的な回答は全国と比べて、小学校は5.8ポイント、中学校は5.2ポイント下回っている。



(17) ④学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

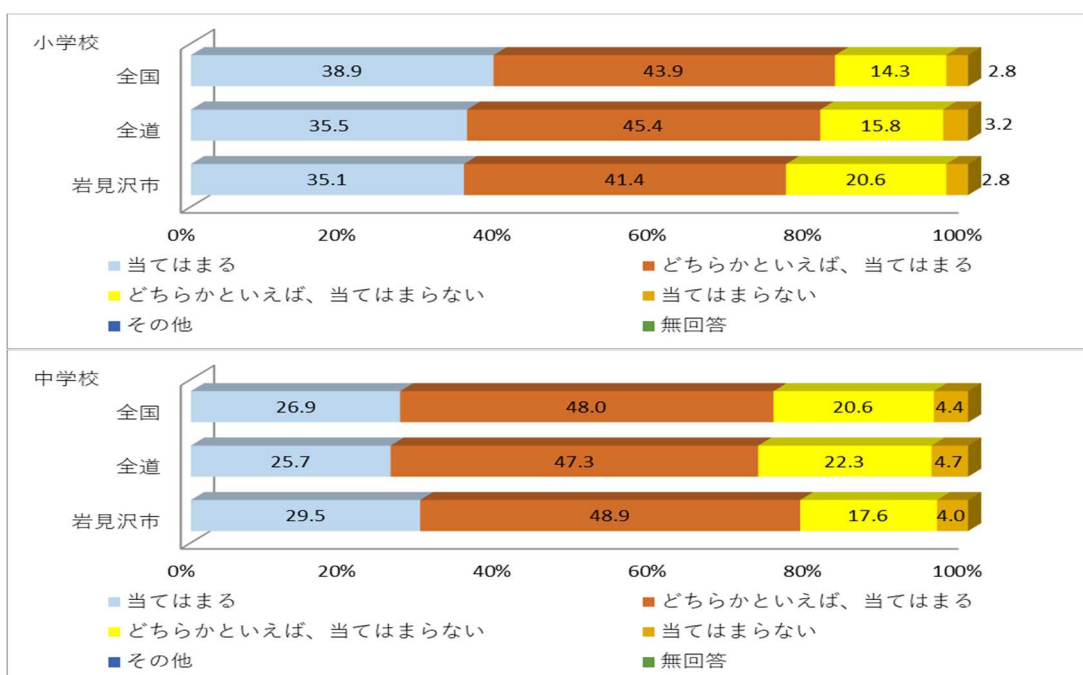
⑤生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は0.4ポイント下回り、中学校は8.4ポイント上回っている。



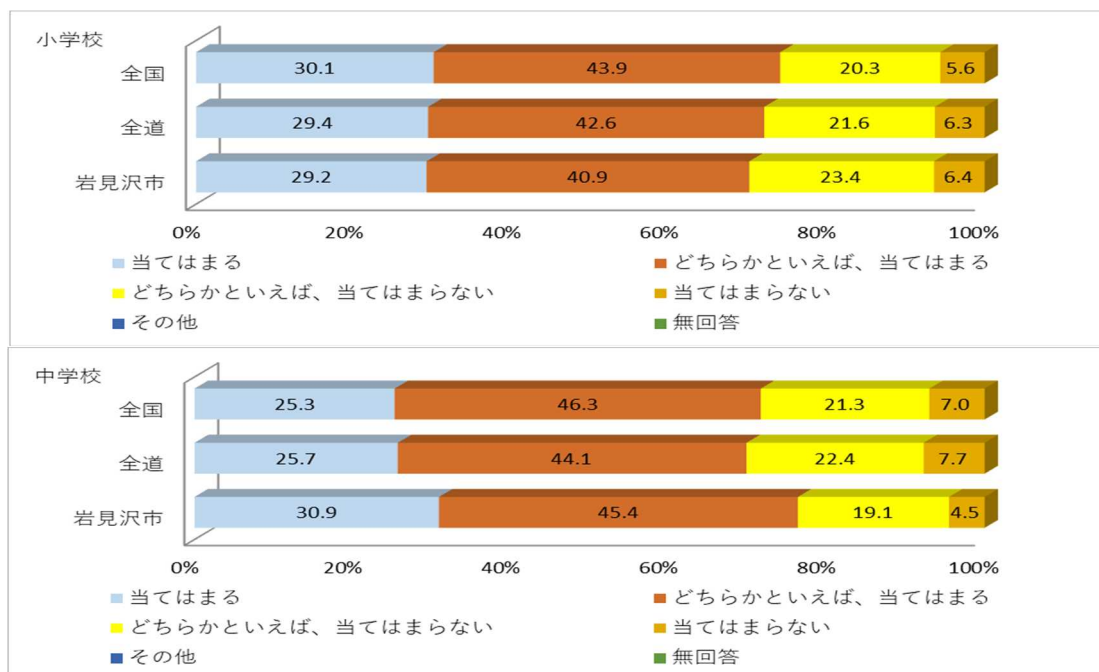
(18) 授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は6.3ポイント下回り、中学校は3.5ポイント上回っている。



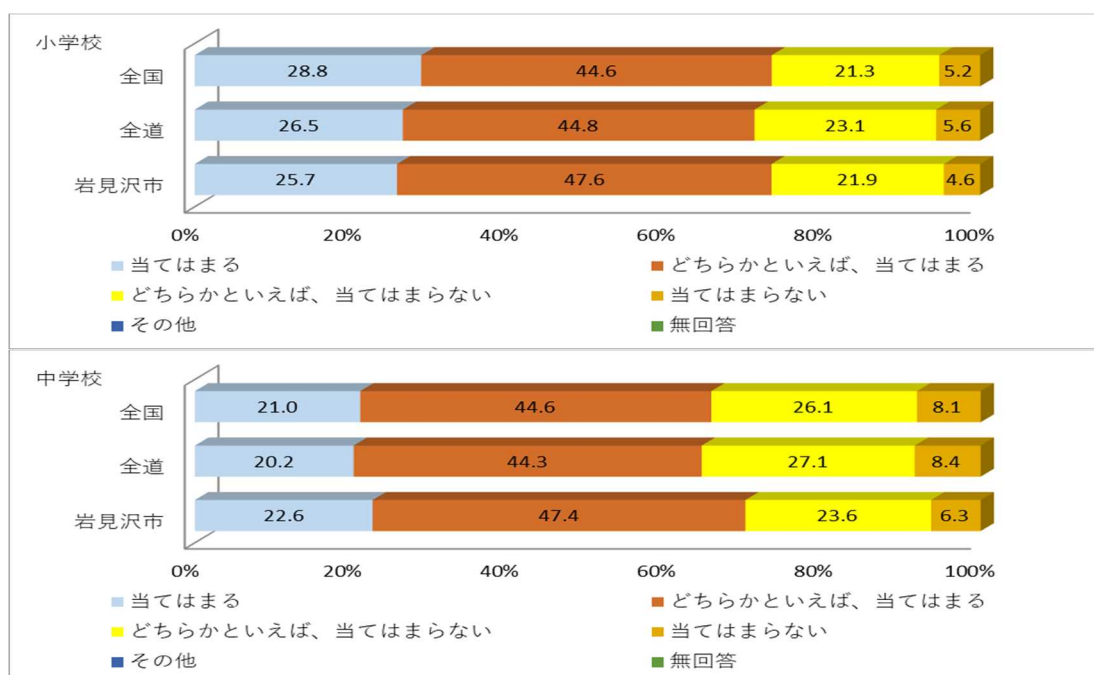
(19) あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は3.9ポイント下回り、中学校は4.7ポイント上回っている。



(20) 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか。

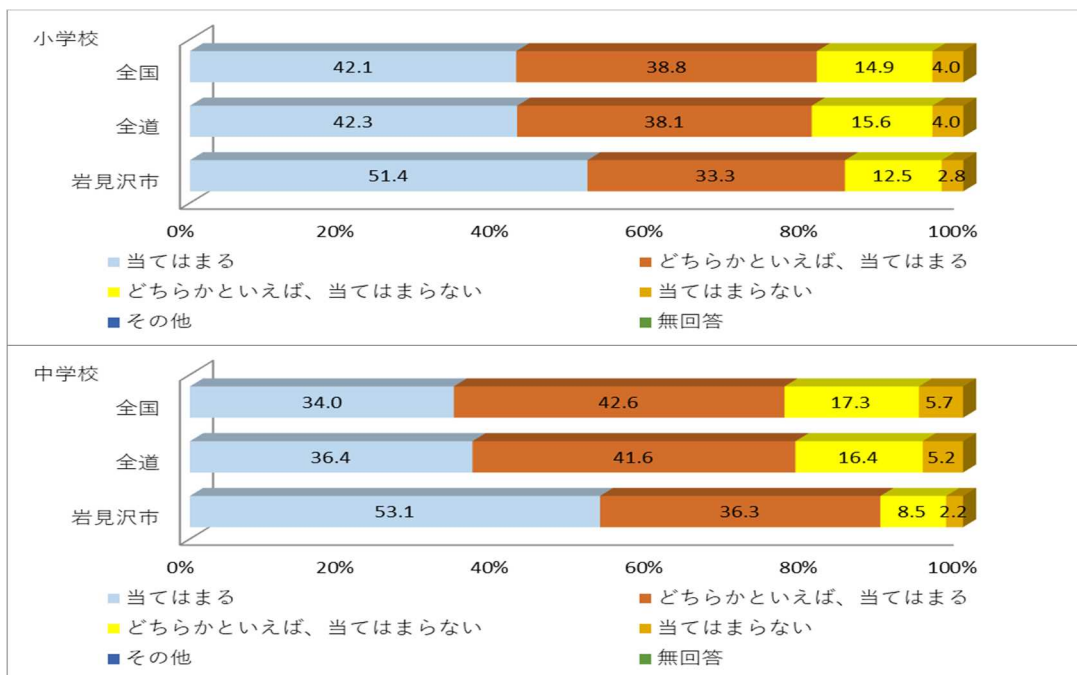
肯定的な回答は全国と比べて、小学校は0.1ポイント下回り、中学校は4.4ポイント上回っている。



(21) ④道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいると思いますか。

Ⓜ 1・2年生のときに受けた道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか。

肯定的な回答は全国と比べて、小学校は3.8ポイント、中学校は12.8ポイント上回っている。

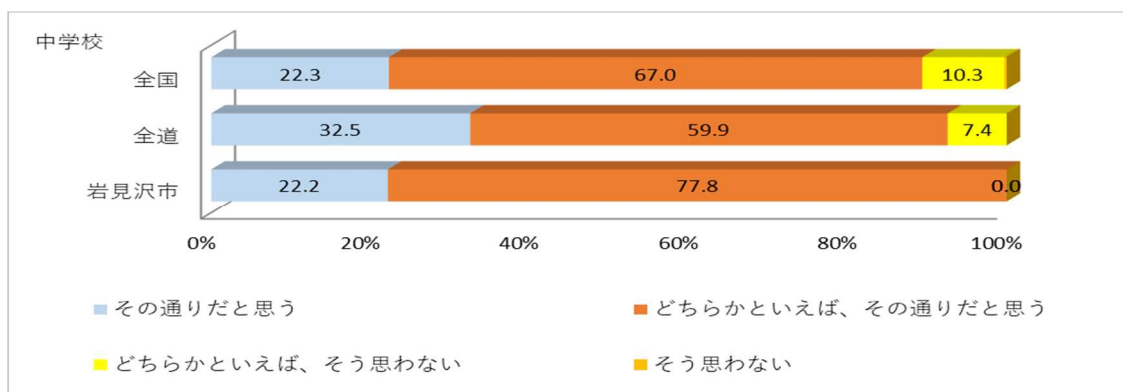
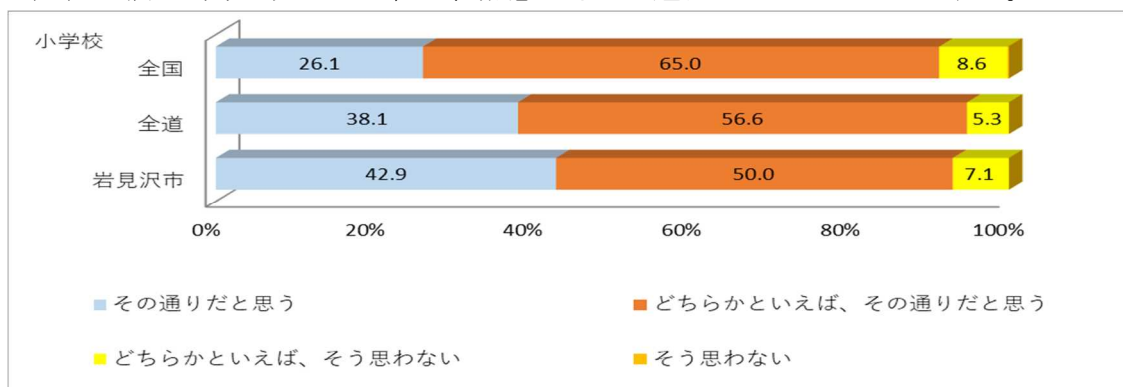




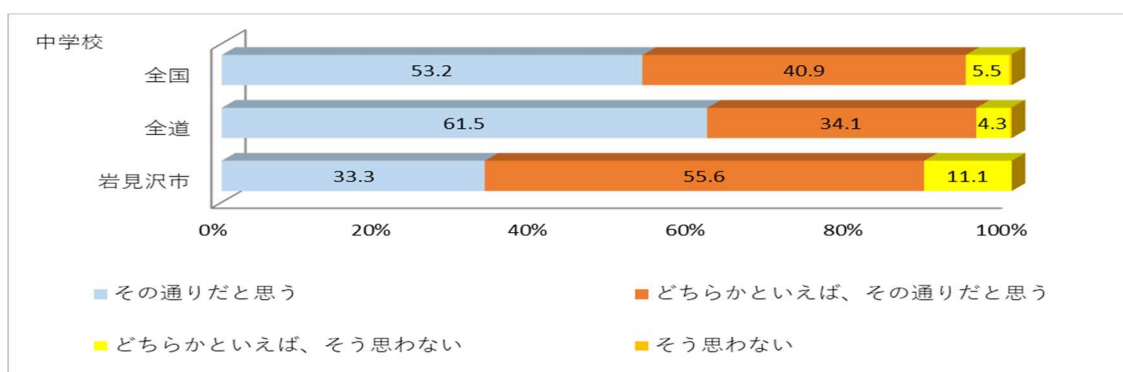
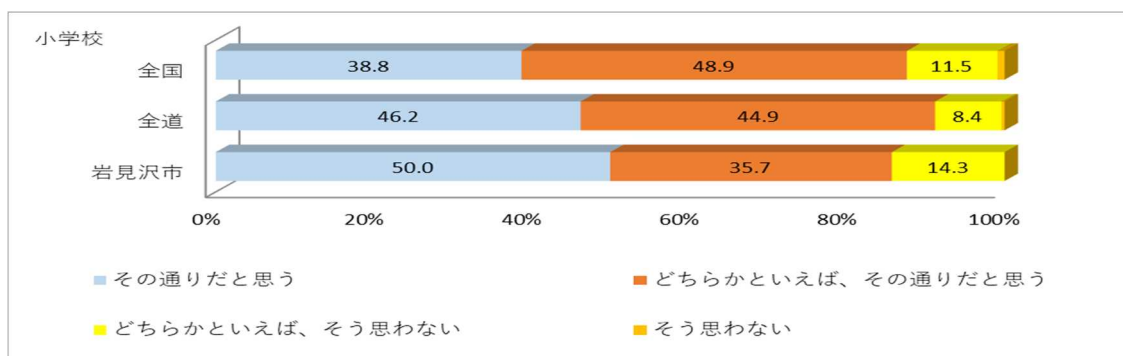
## 2 学校質問紙調査結果の概要

\* グラフの上段は「小学校」、下段は「中学校」を表す。

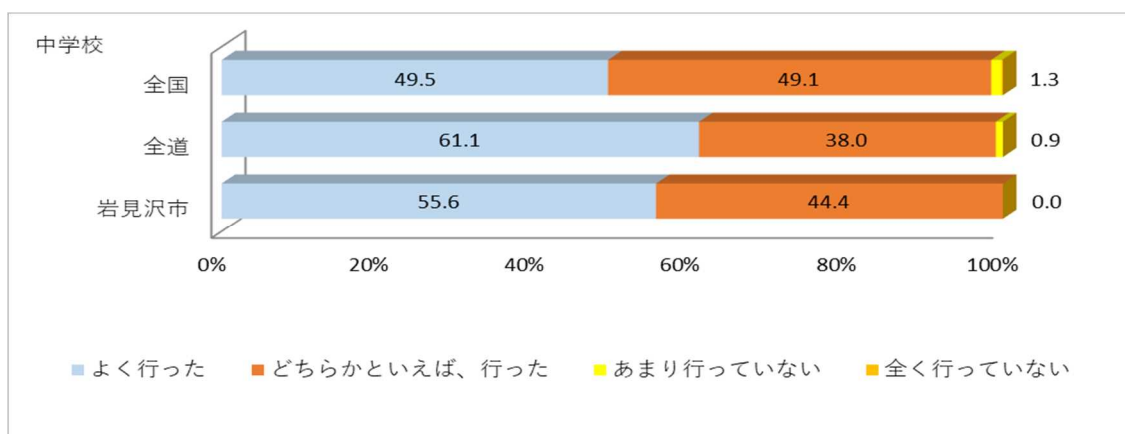
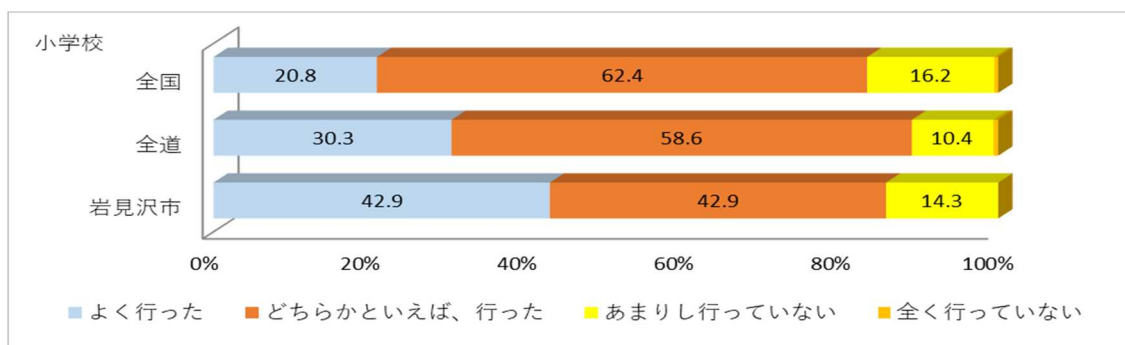
(1) 調査対象の児童・生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか。



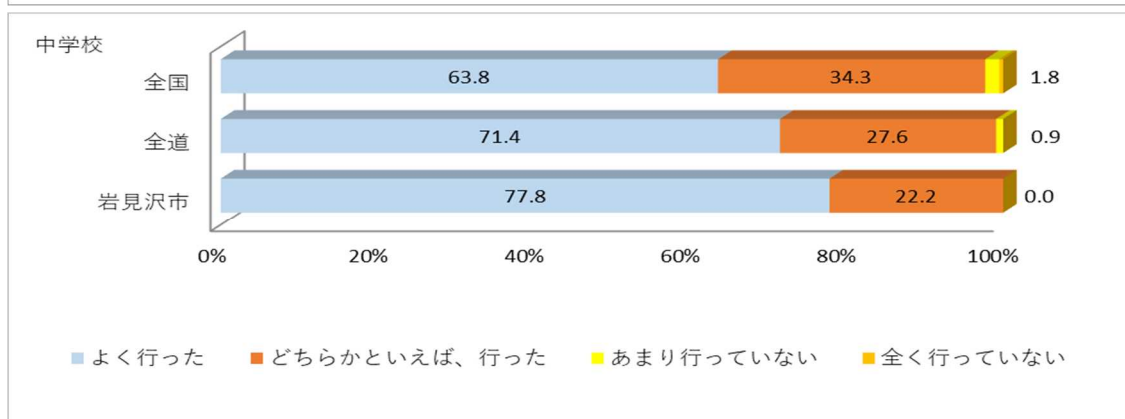
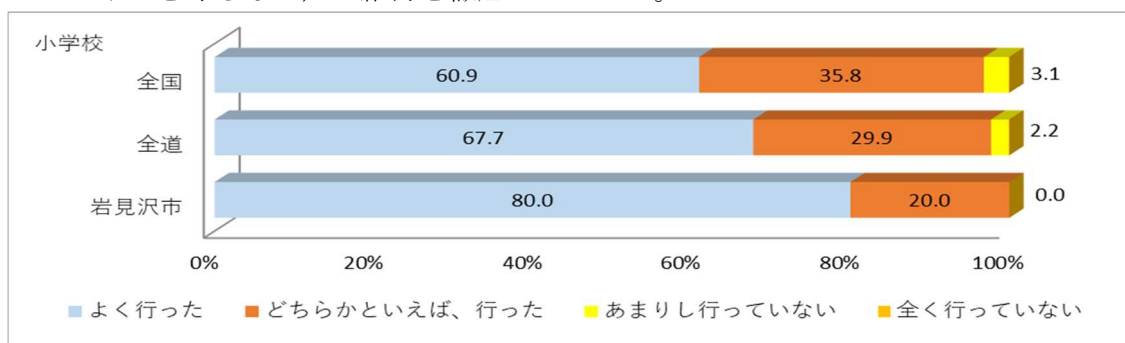
(2) 調査対象学年の児童・生徒は授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか。



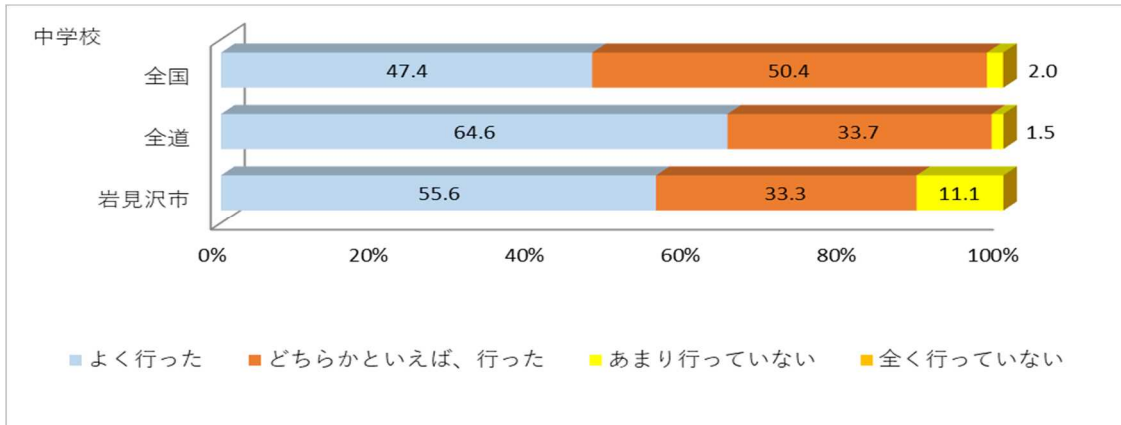
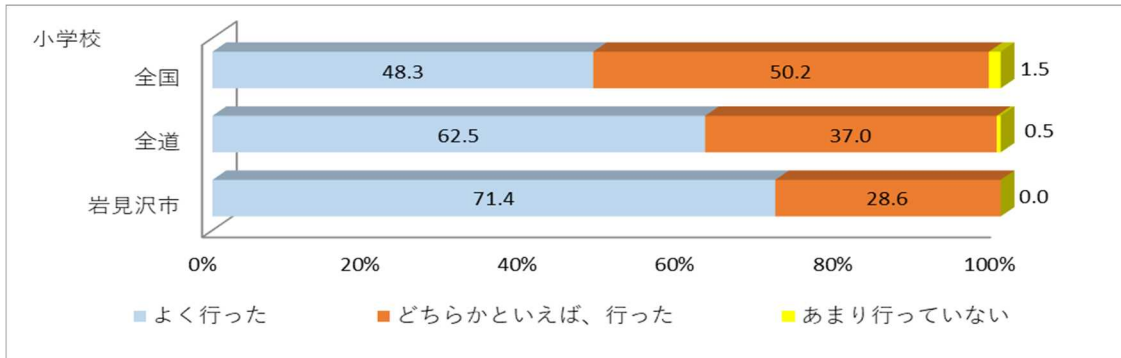
(3) 調査対象の学年の児童・生徒に対して、前年度までに将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか。



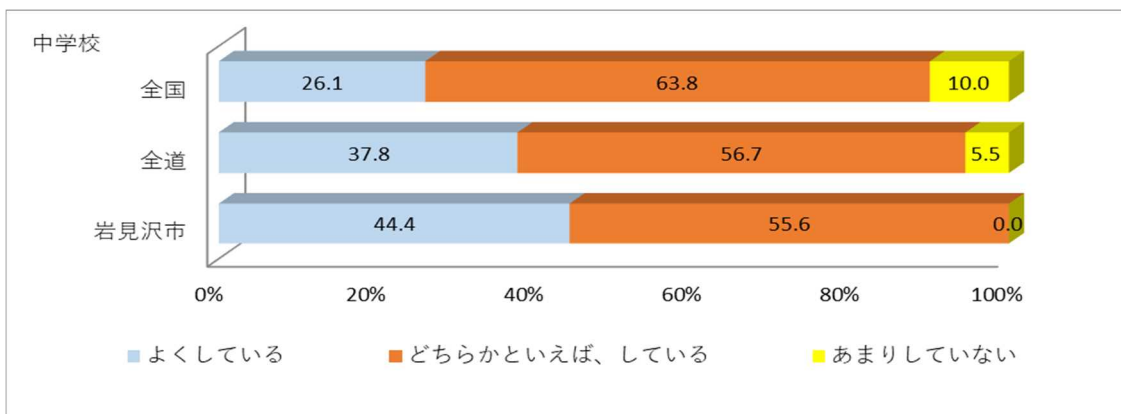
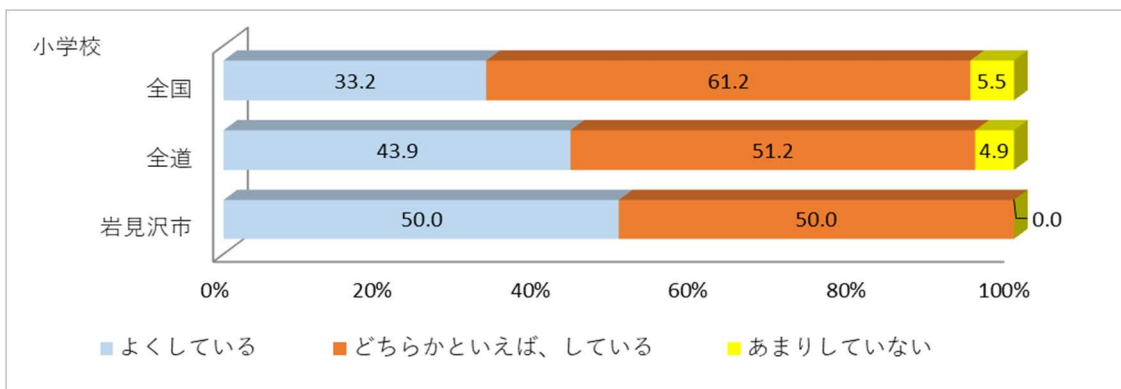
(4) 調査対象学年の児童・生徒に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか。



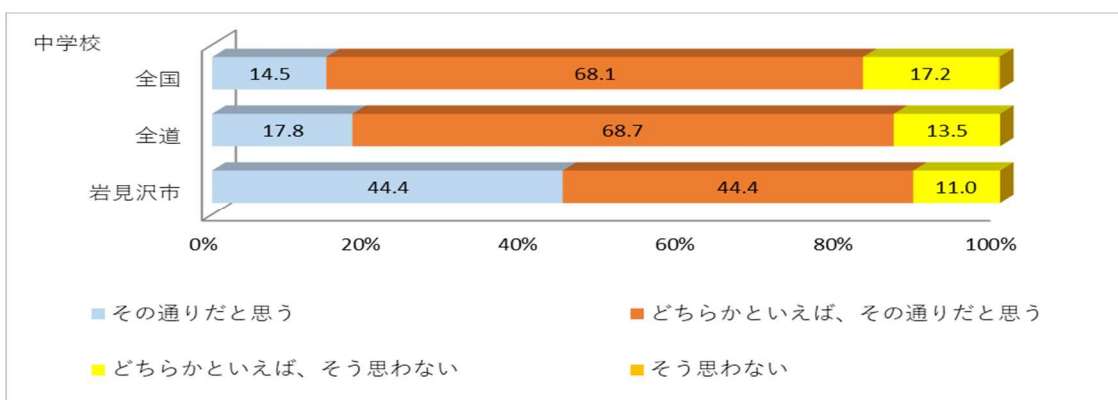
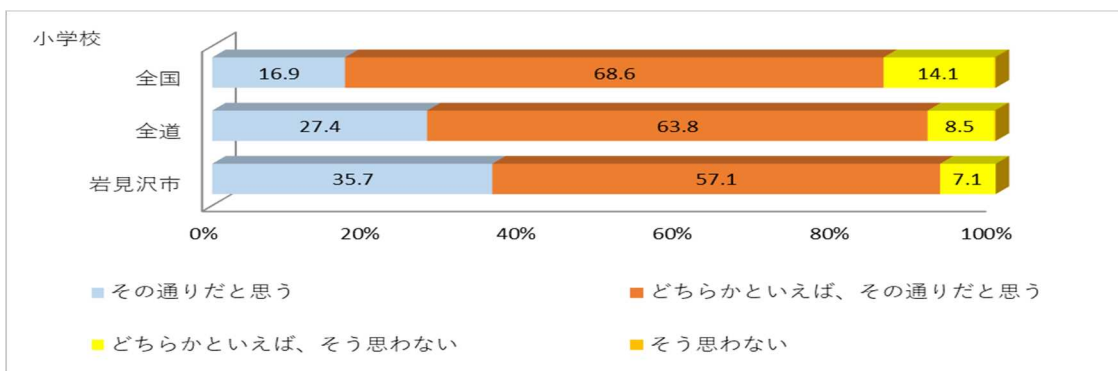
(5) 学校業務改善に取り組んでいますか。



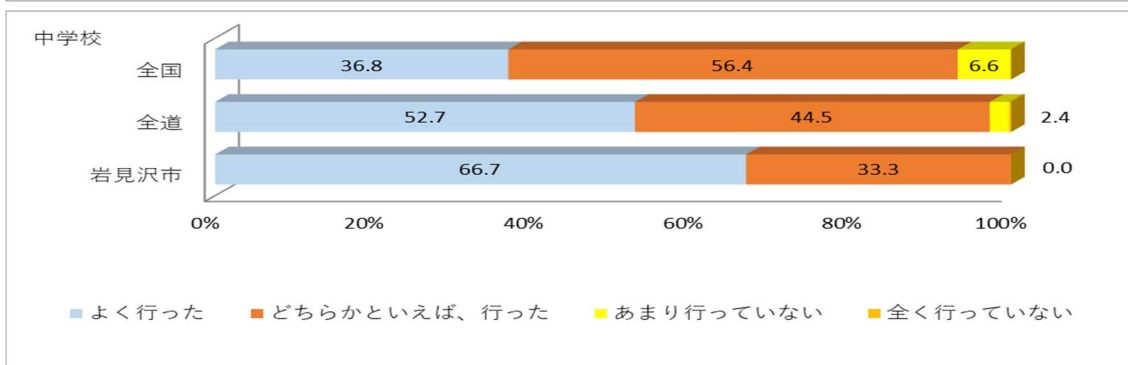
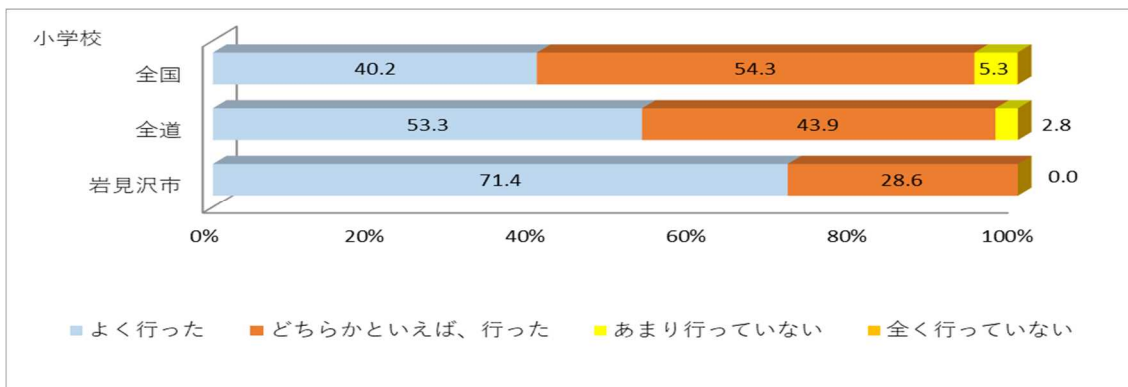
(6) 教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか。



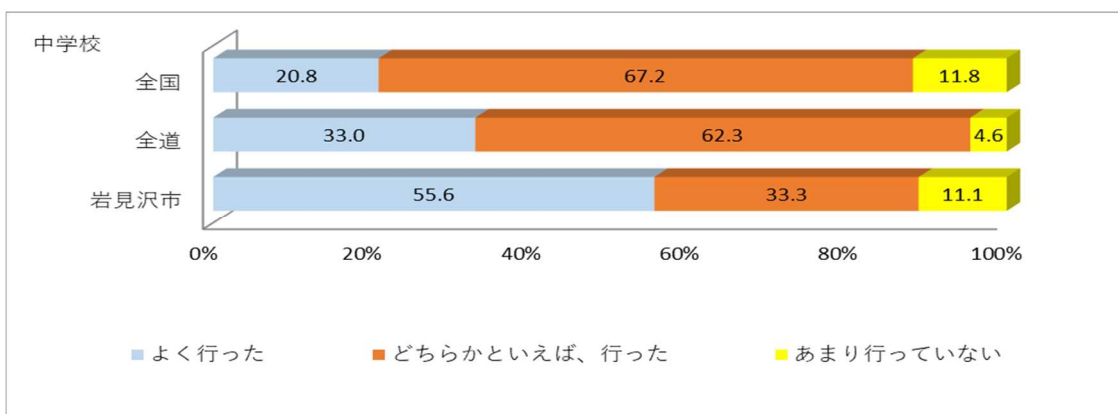
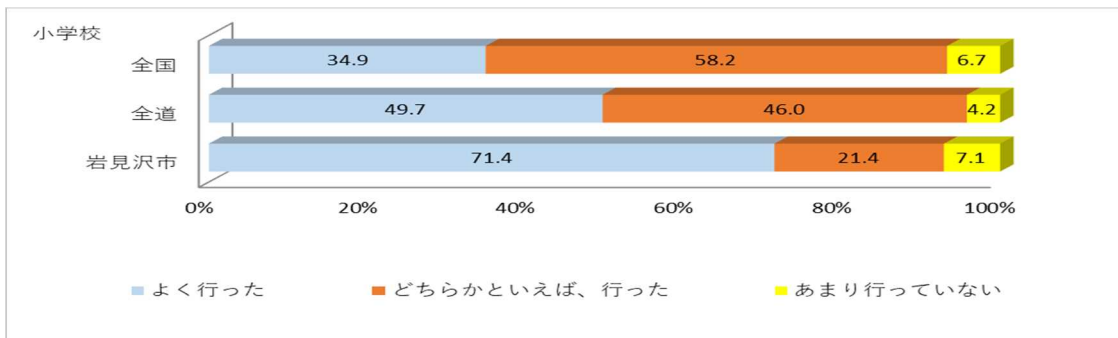
(7) 調査対象学年の児童・生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができると思いますか。



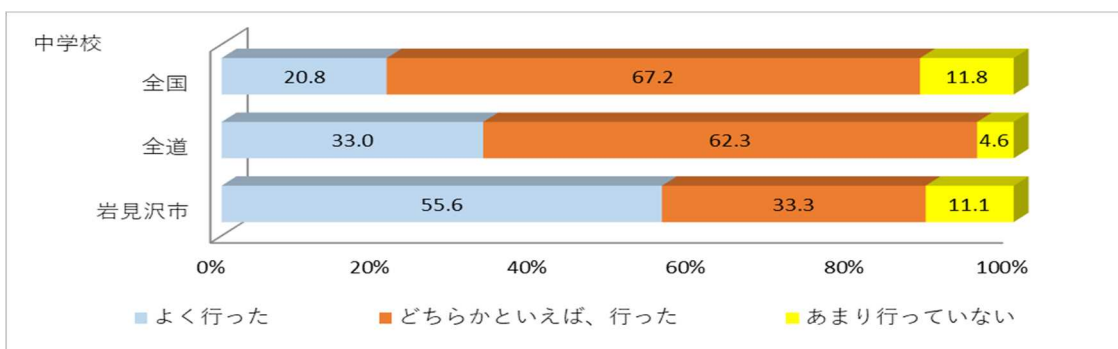
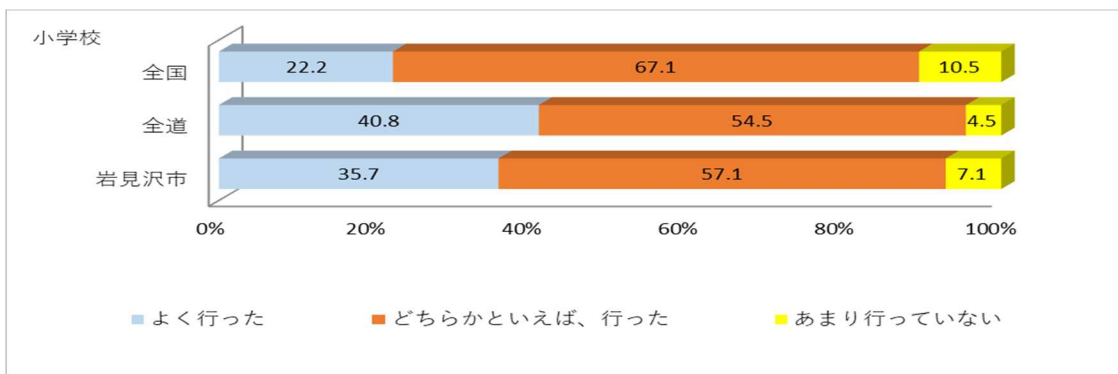
(8) 調査対象学年の児童・生徒に対して、学級生活をよりよくするために、学級会（学級活動）で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行っていますか。



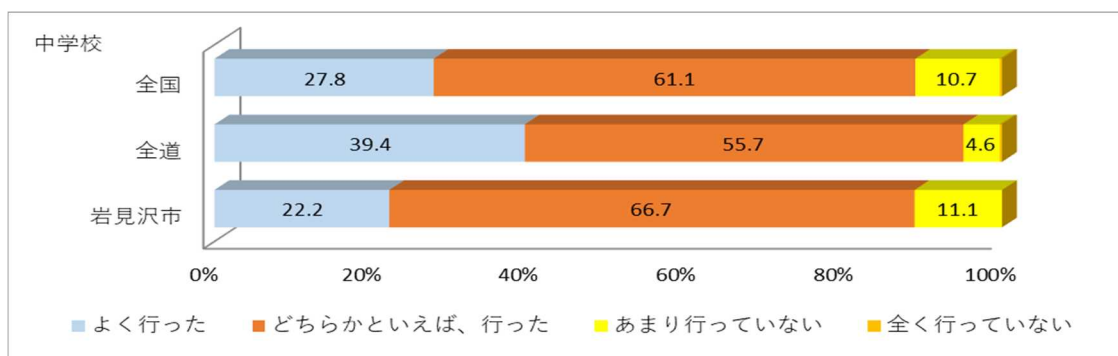
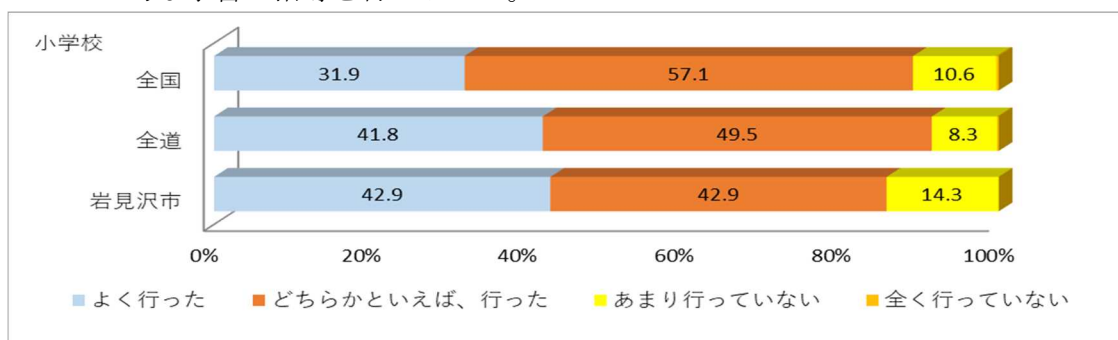
(9) 調査対象学年の児童・生徒に対して、学級活動の授業を通して、今、努力すべきことを学級での話し合いを生かして、一人一人の児童・生徒が意思決定できるような指導を行っていますか。



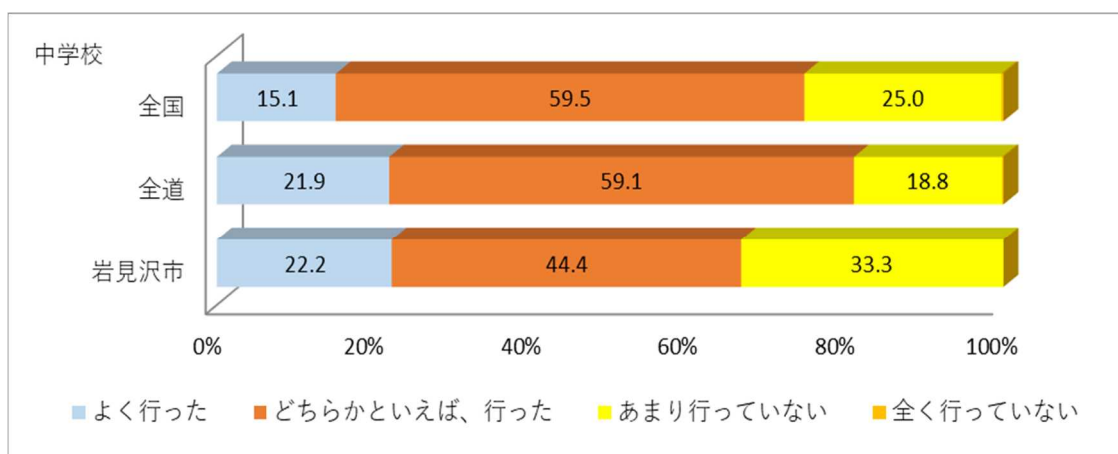
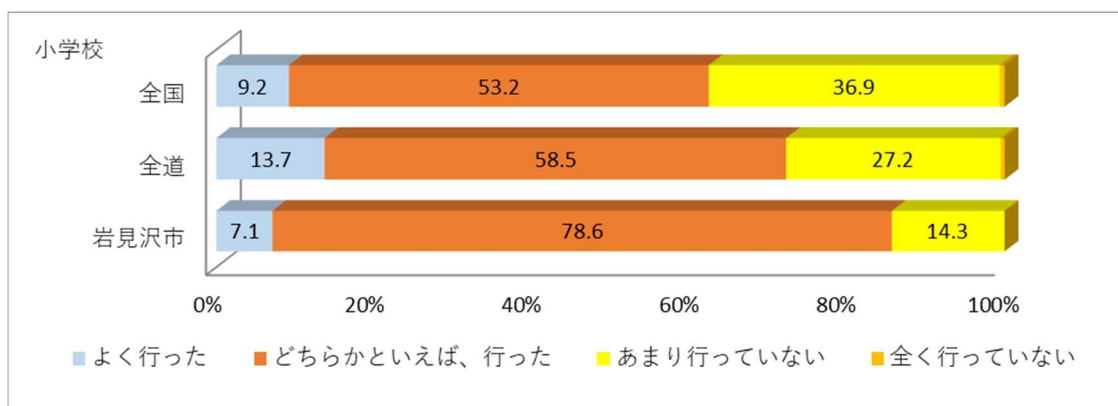
(10) 調査対象学年の児童・生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか。



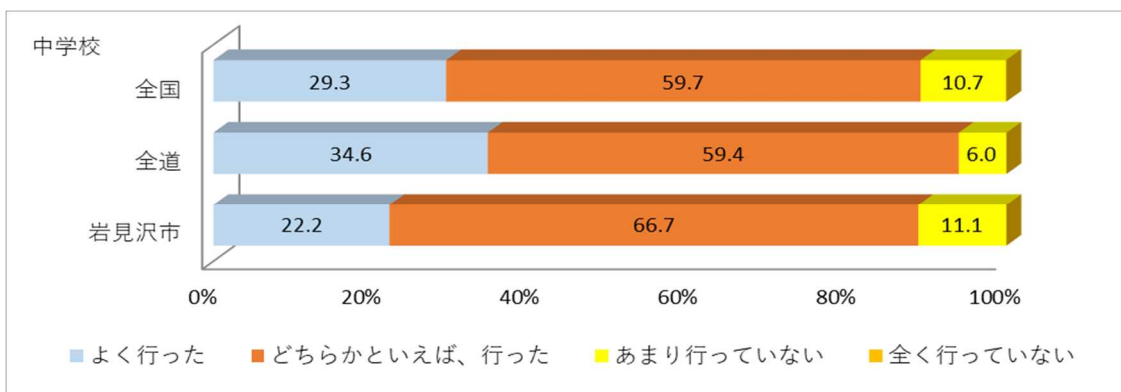
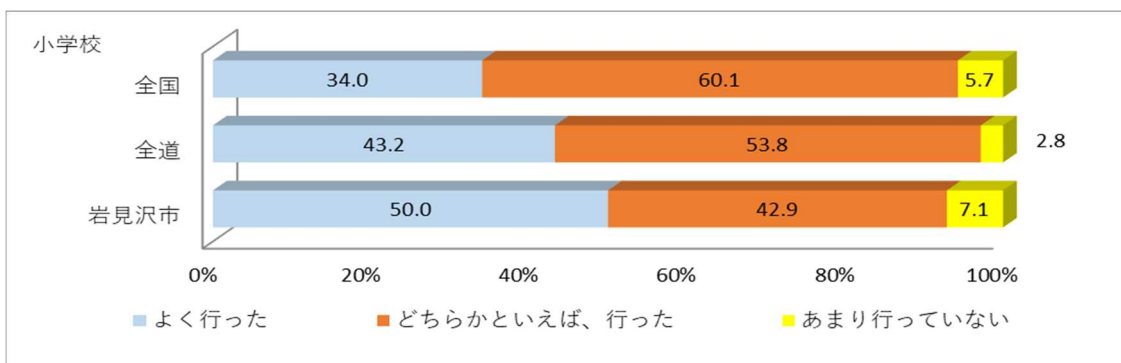
(11) 調査対象学年の児童・生徒に対する国語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いました。



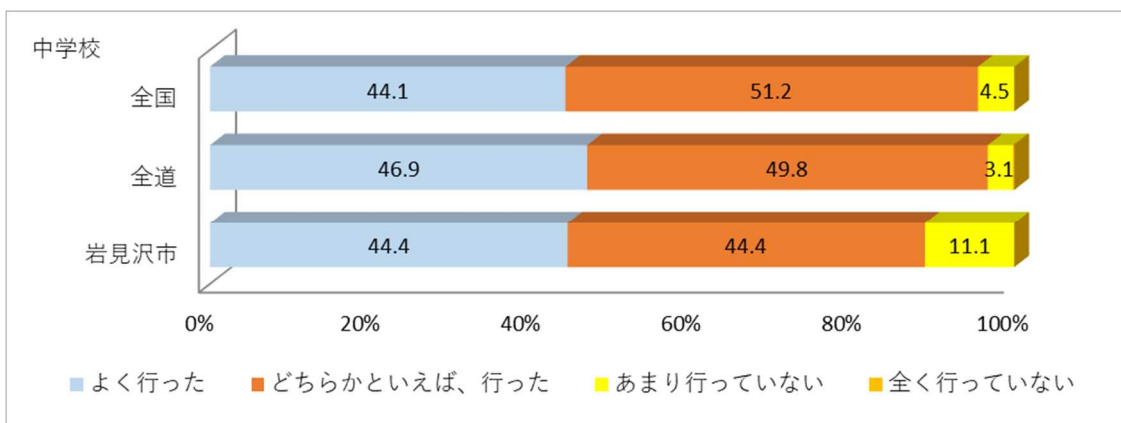
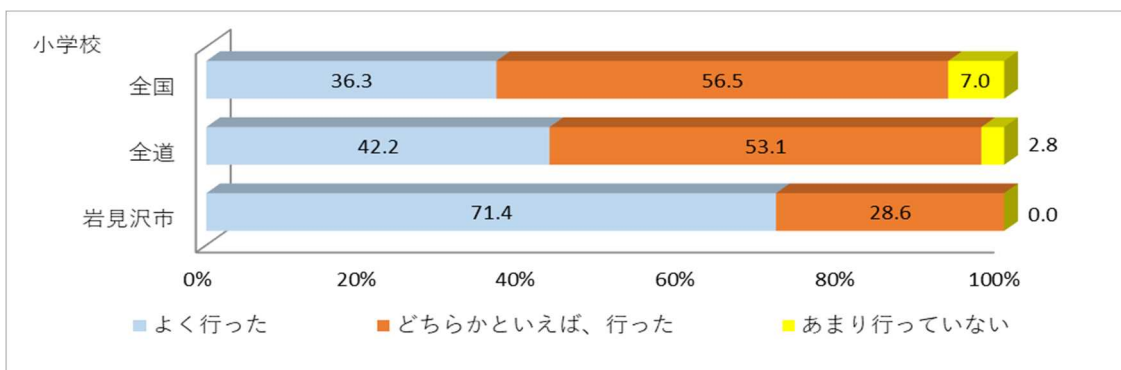
(12) 調査対象学年の児童・生徒に対する国語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いました。



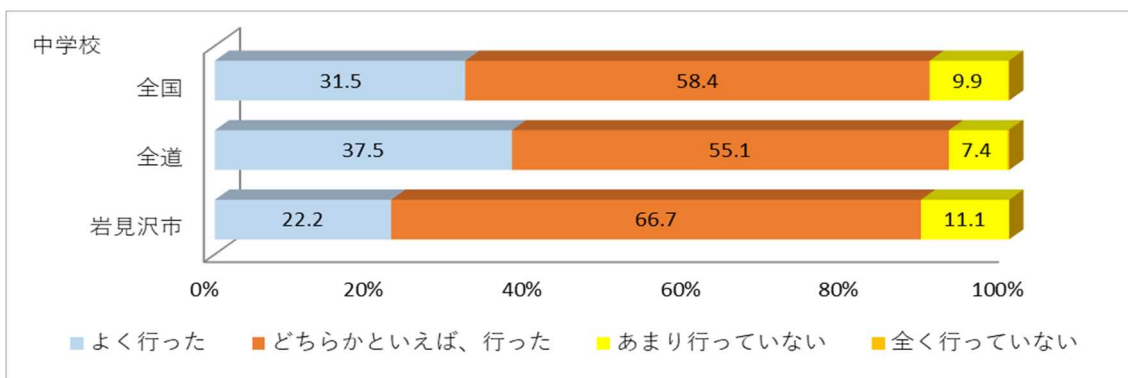
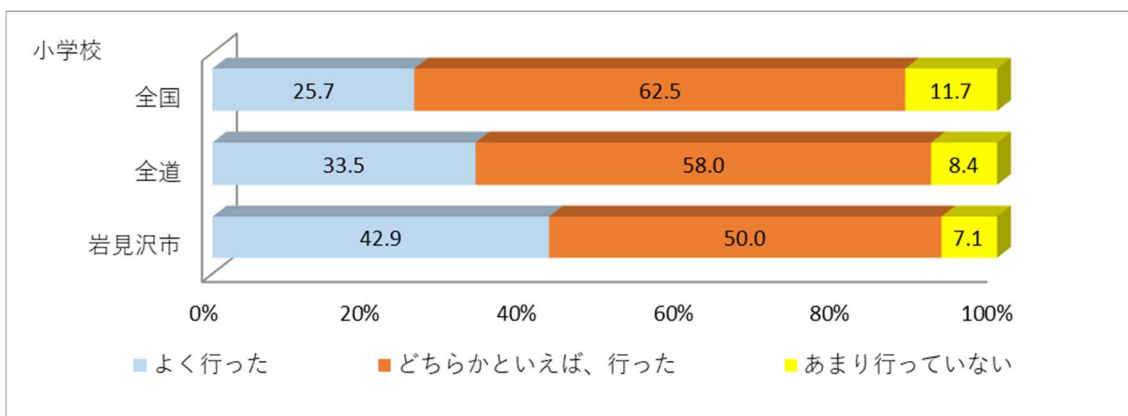
(13) 調査対象学年の児童・生徒に対する国語の指導として、前年度までに、目的や相手に応じて話したり聞いたりする授業を行いましたか。



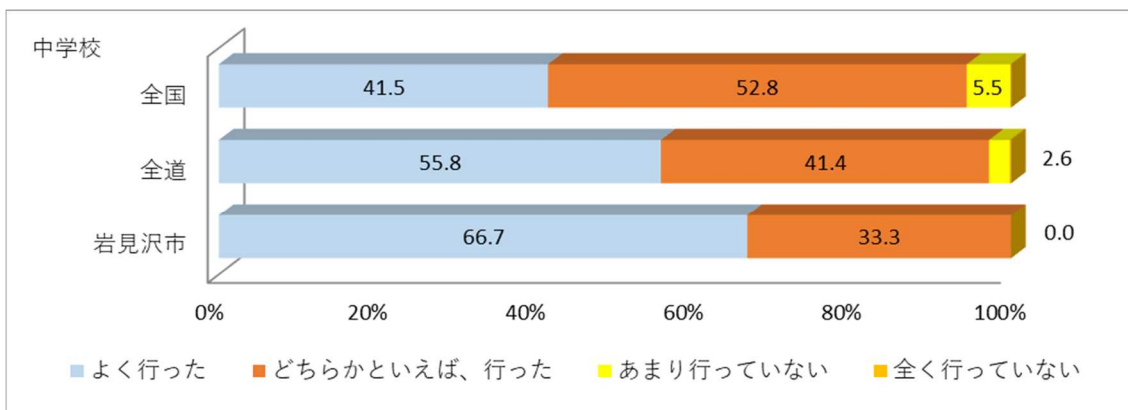
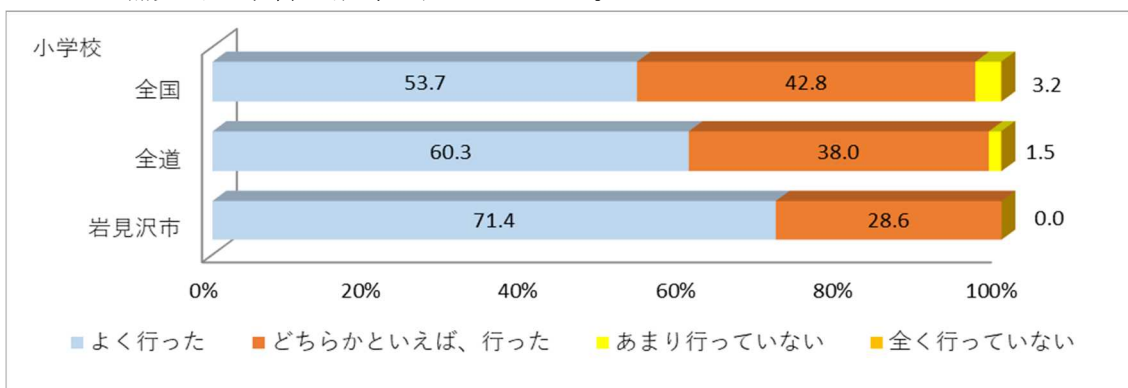
(14) 調査対象学年の児童・生徒に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか。



(15) 調査対象学年の児童・生徒に対する国語の指導として、前年度までに、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか。

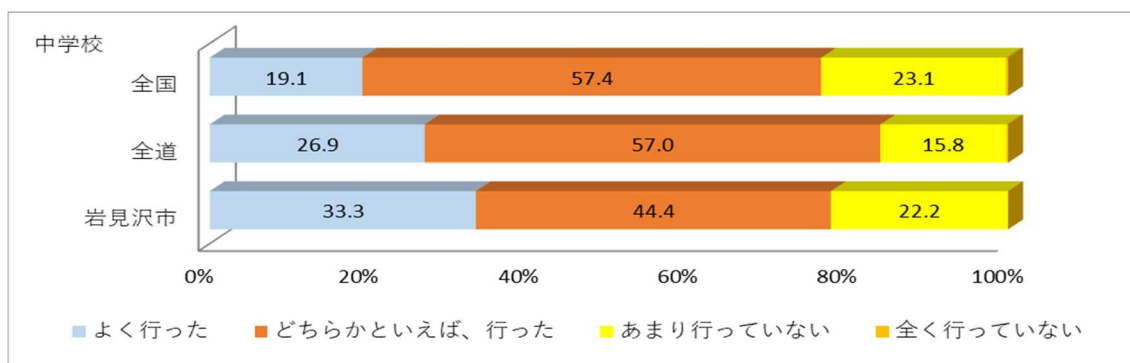
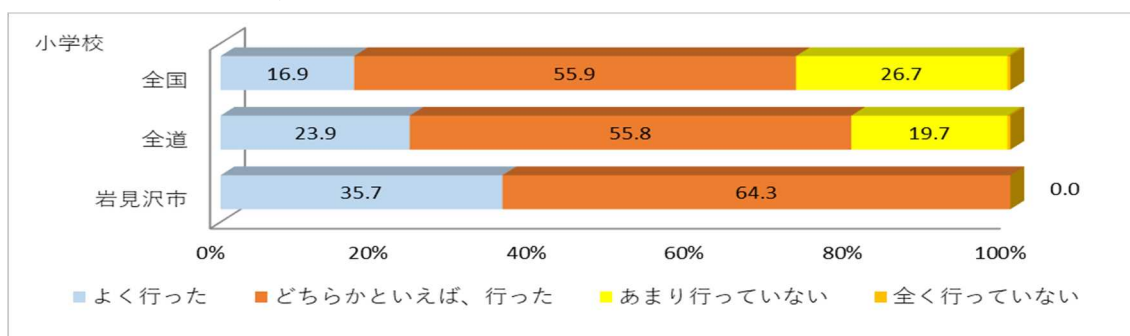


(16) 調査対象学年の児童・生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか。

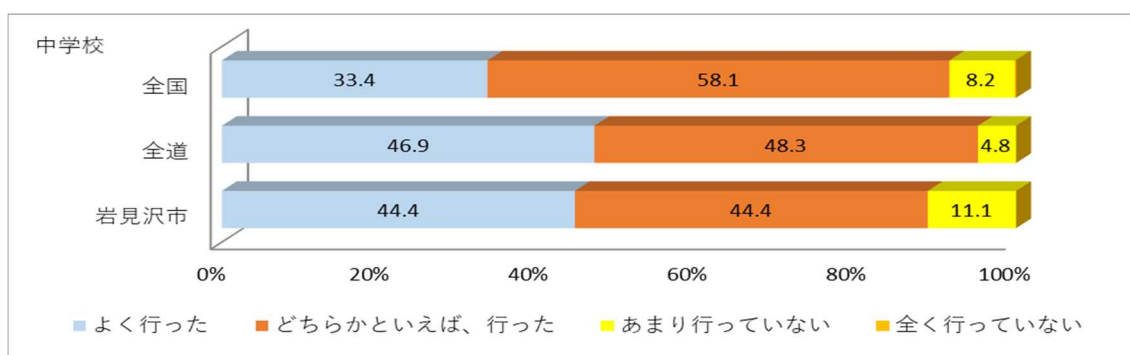




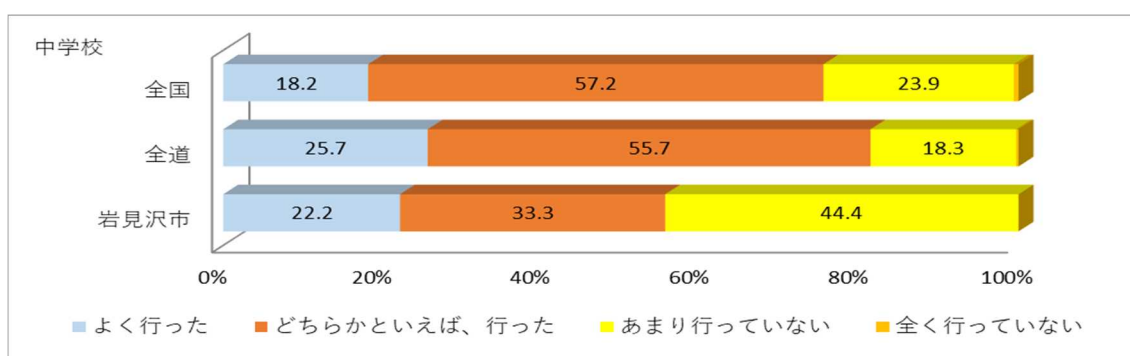
(17) 調査対象学年の児童・生徒に対する算数・数学の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか。



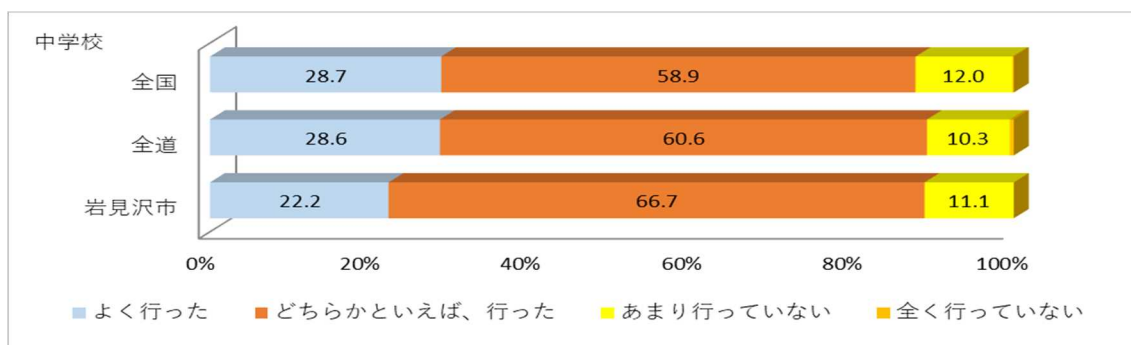
(18) 調査対象学年の生徒に対する英語の指導として、前年度までに、補充的な学習の指導を行いましたか。(中学校のみ)



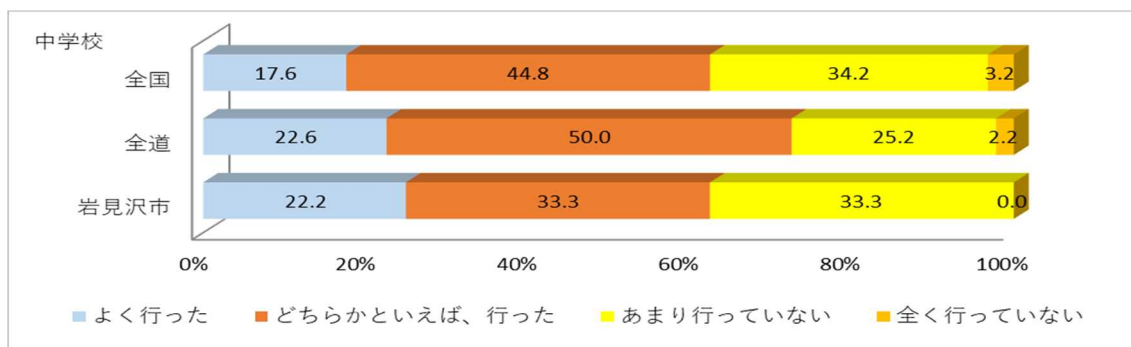
(19) 調査対象学年の生徒に対する英語の指導として、前年度までに、発展的な学習の指導を行いましたか。(中学校のみ)



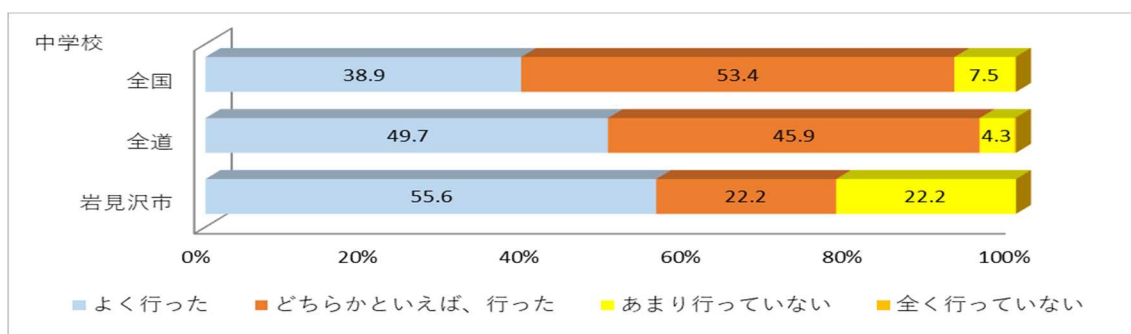
(20) 調査対象学年の生徒に対する英語の指導として、前年度までに、自分の考えや気持ちを英語で書く言語活動を行いましたか。(中学校のみ)



(21) 調査対象学年の生徒に対する英語の指導として、前年度までに、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする言語活動を行いましたか。(中学校のみ)



(22) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取り組みとして、学校では、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしていますか(教科共通)。(中学校のみ)



注1 各設問のほとんどの選択肢に「その他」「無回答」があったが、1%以下の回答率だったので、表示していない。また上記以外の選択肢でも1%以下の回答率については表示していない場合がある。

注2 学校質問紙については、調査対象校が、小学校14校、中学校9校で、資料となるデータが少ないので、調査結果の報告のみとする。

### 3 児童生徒質問紙と学力のクロス集計

#### (1) 児童生徒質問紙と学力のクロス分析のまとめ <質問紙から一部抜粋>

児童生徒の質問紙の中から、課題のある「基本的な生活習慣」や「達成感、自己有用感」に関する回答と学力との相関関係について分析。

##### ア 基本的な生活習慣等（質問番号①～④）について

\* ( ) の数字は質問番号

##### 【小学校】

- 「毎日、同じくらいの時刻に起きている」と回答している児童の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(③)
- 「家の人と学校での出来事について話をする」と回答している児童の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(④)

##### 【中学校】

- 「家の人と学校での出来事について話をする」と回答している生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。(④)

\*「家の人と学校での出来事について話をする」については小学校、中学校共通して相関関係が見られる。

##### イ 達成感、自己有用感等（⑤～⑩）について

##### 【小学校】

以下と回答している児童の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

- 「自分には、よいところがあると思う」(⑤)
- 「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思う」(⑥)
- 「学校に行くのが楽しいと思う」(⑩)

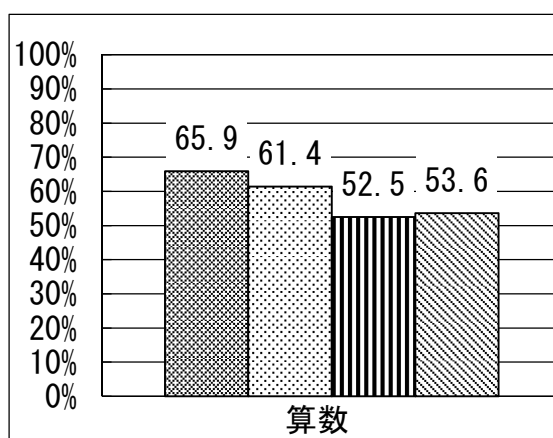
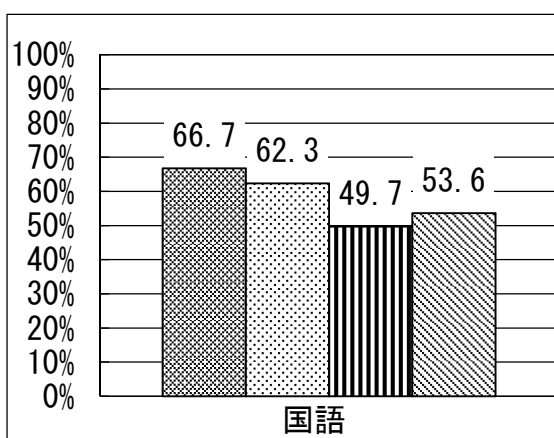
##### 【中学校】

質問番号⑤～⑩については、中学校は、はっきりとした相関関係が見られない。

(2) 小学校 <児童が回答した選択肢別の平均正答率を表しています>

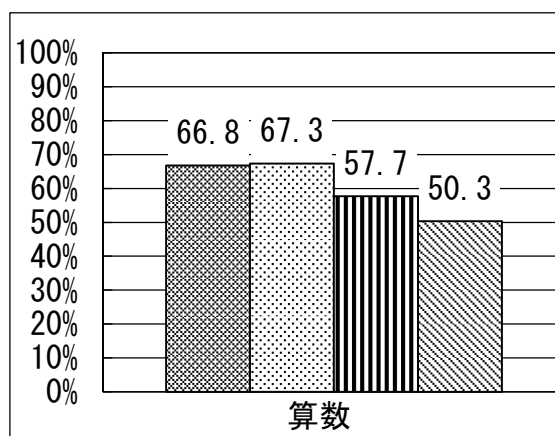
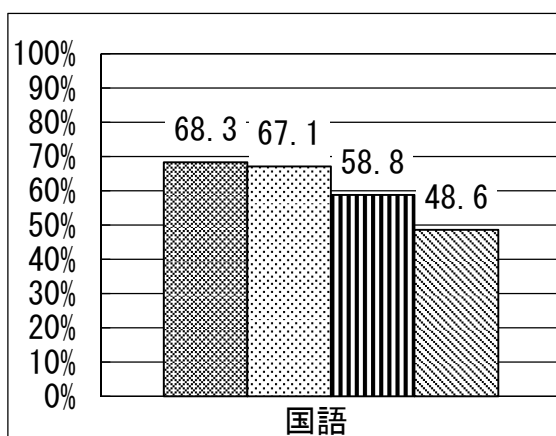
① 朝食を毎日食べていますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	している	66.7	65.9
2	どちらかといえば、している	62.3	61.4
3	あまりしていない	49.7	52.5
4	全くしていない	53.6	53.6



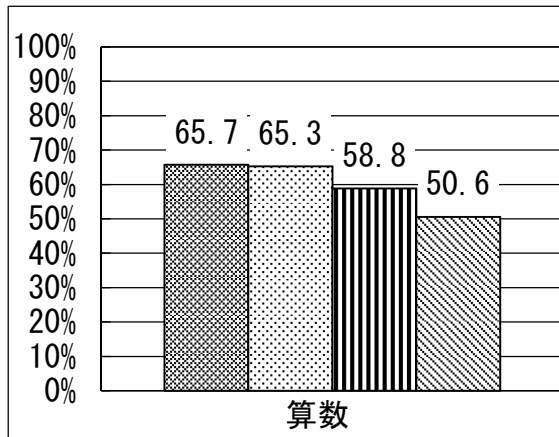
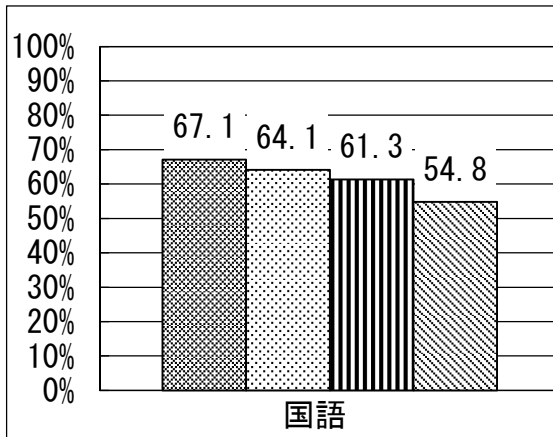
② 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	している	68.3	66.8
2	どちらかといえば、している	67.1	67.3
3	あまりしていない	58.8	57.7
4	全くしていない	48.6	50.3



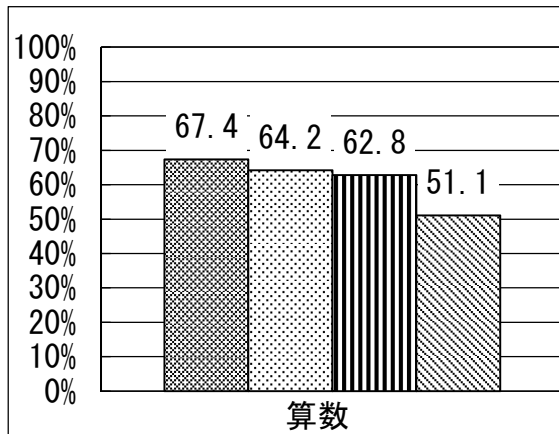
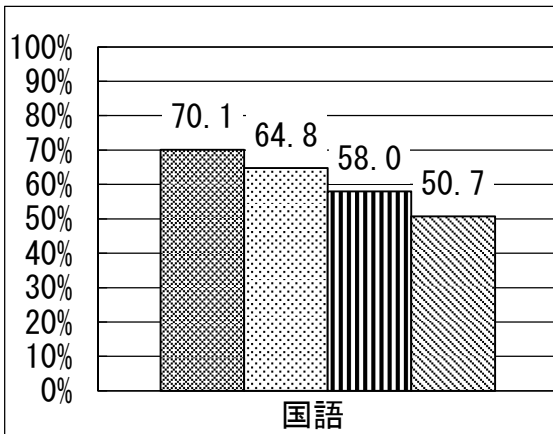
③ 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	している	67.1	65.7
2	どちらかといえば、している	64.1	65.3
3	あまりしていない	61.3	58.8
4	全くしていない	54.8	50.6



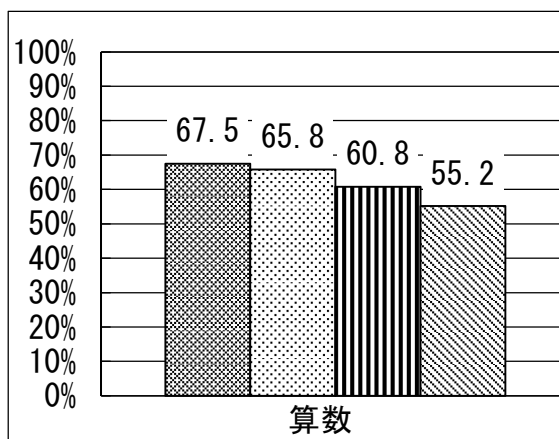
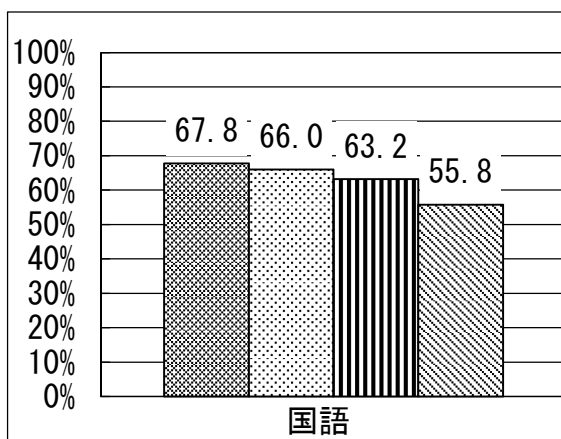
④ 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	している	70.1	67.4
2	どちらかといえば、している	64.8	64.2
3	あまりしていない	58.0	62.8
4	全くしていない	50.7	51.1



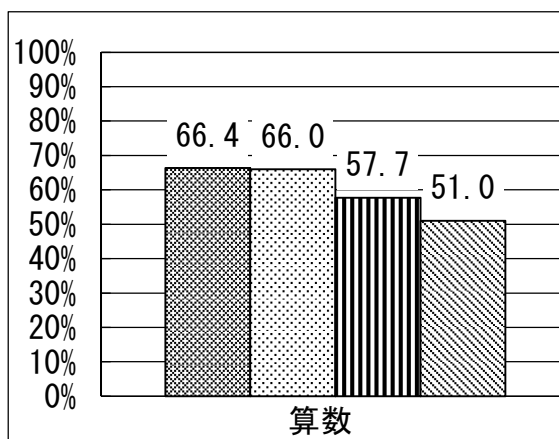
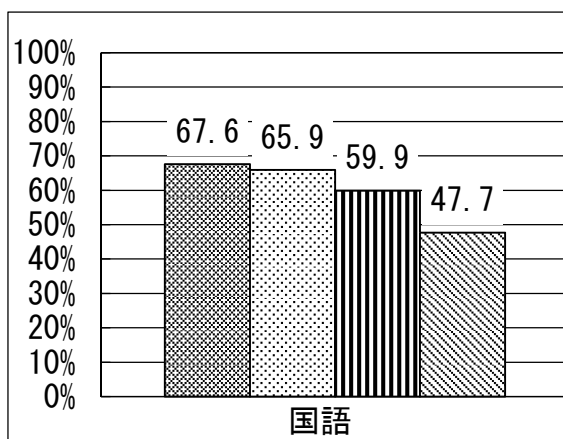
⑤ 自分には、よいところがあると思いますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	当てはまる	67.8	67.5
2	どちらかといえば、当てはまる	66.0	65.8
3	どちらかといえば、当てはまらない	63.2	60.8
4	当てはまらない	55.8	55.2



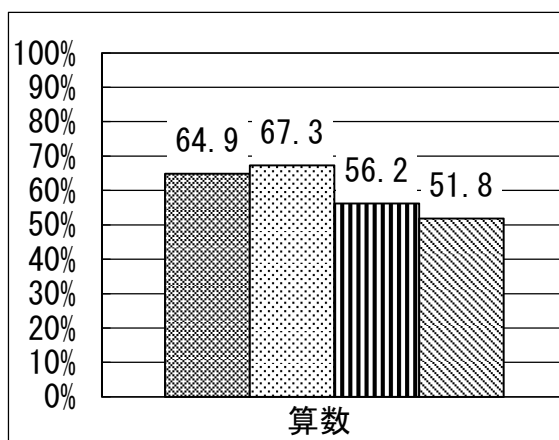
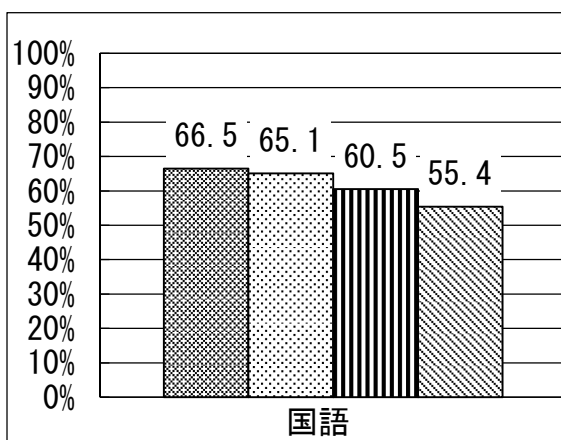
⑥ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	当てはまる	67.6	66.4
2	どちらかといえば、当てはまる	65.9	66.0
3	どちらかといえば、当てはまらない	59.9	57.7
4	当てはまらない	47.7	51.0



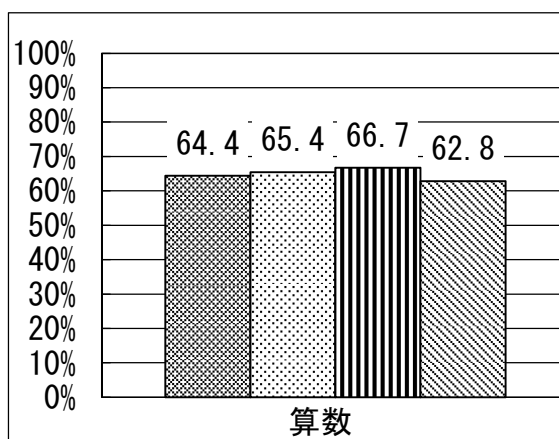
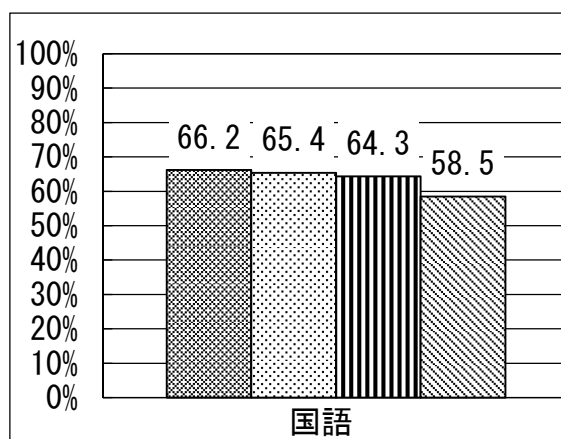
⑦ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	当てはまる	66.5	64.9
2	どちらかといえば、当てはまる	65.1	67.3
3	どちらかといえば、当てはまらない	60.5	56.2
4	当てはまらない	55.4	51.8



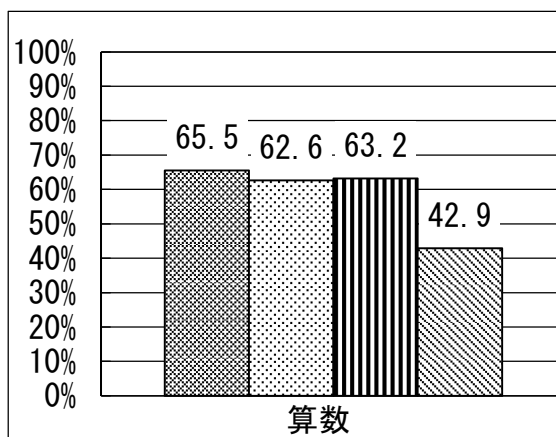
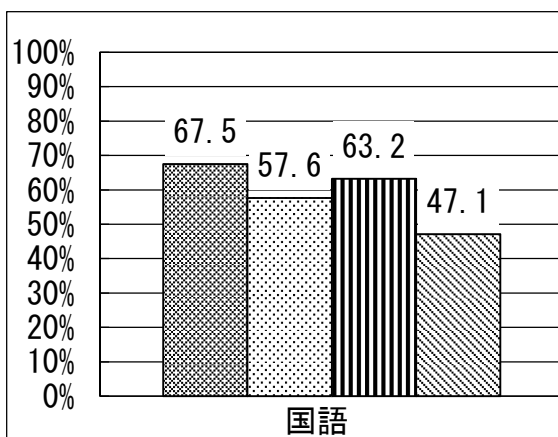
⑧ 将来の夢や目標を持っていますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	当てはまる	66.2	64.4
2	どちらかといえば、当てはまる	65.4	65.4
3	どちらかといえば、当てはまらない	64.3	66.7
4	当てはまらない	58.5	62.8



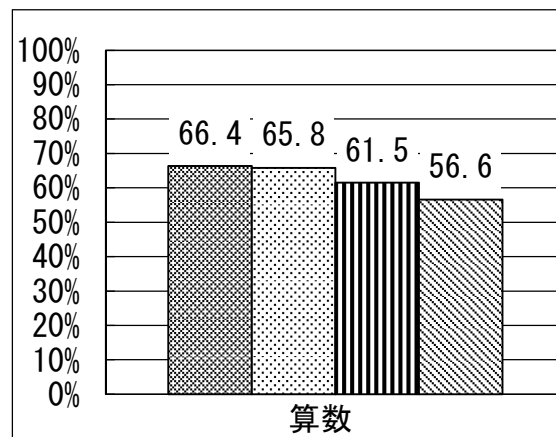
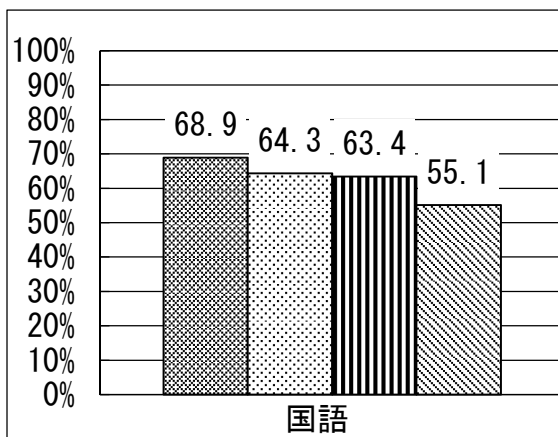
⑨ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	当てはまる	67.5	65.5
2	どちらかといえば、当てはまる	57.6	62.6
3	どちらかといえば、当てはまらない	63.2	63.2
4	当てはまらない	47.1	42.9



⑩ 学校に行くのは楽しいと思いますか。

選択肢		平均正答率(%)	
		国語 (14問)	算数 (14問)
1	当てはまる	68.9	66.4
2	どちらかといえば、当てはまる	64.3	65.8
3	どちらかといえば、当てはまらない	63.4	61.5
4	当てはまらない	55.1	56.6

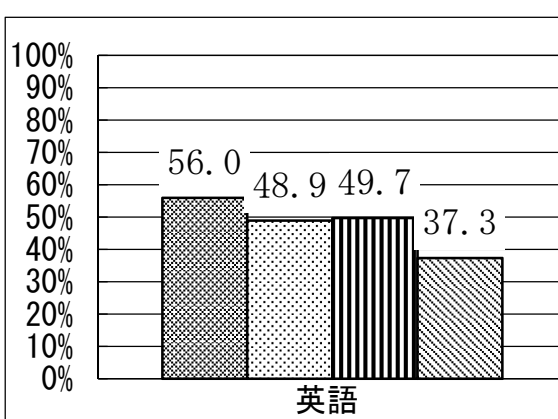
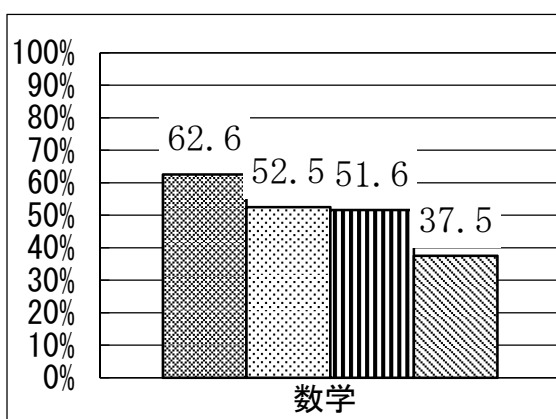
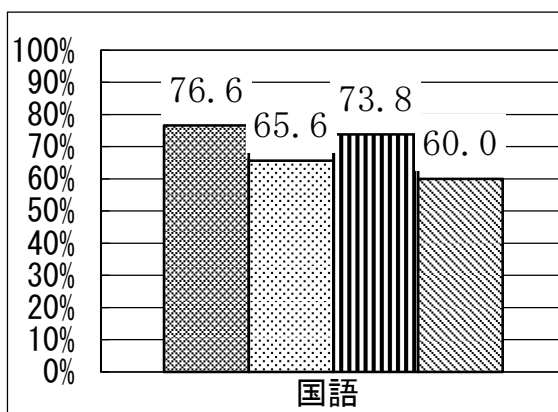




(3) 中学校 <生徒が回答した選択肢別の平均正答率を表しています>

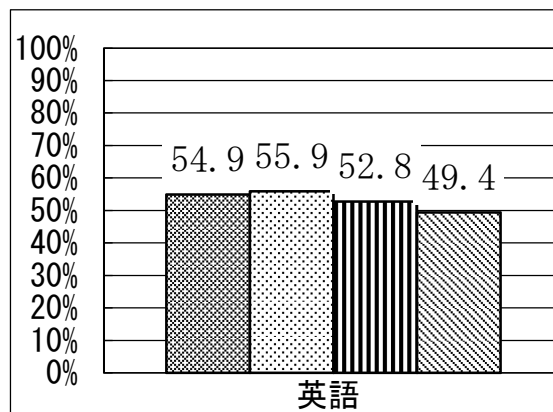
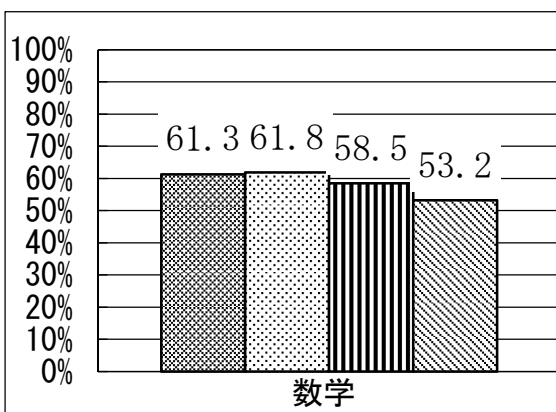
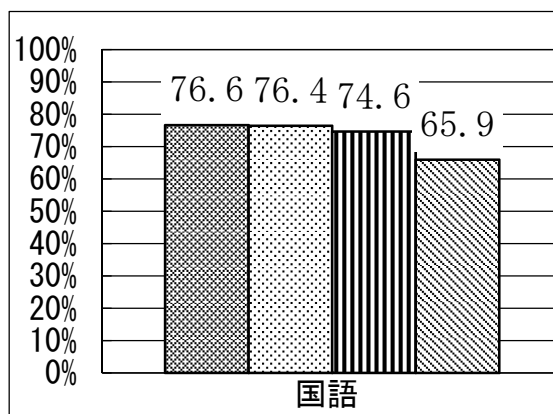
① 朝食を毎日食べていますか。

選択肢	平均正答率(%)		
	国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1 している	76.6	62.6	56.0
2 どちらかといえば、している	65.6	52.5	48.9
3 あまりしていない	73.8	51.6	49.7
4 全くしていない	60.0	37.5	37.3



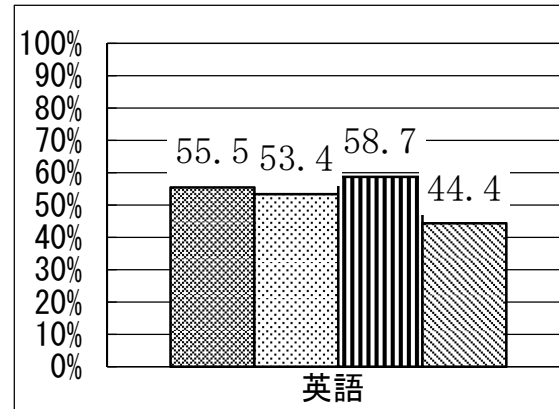
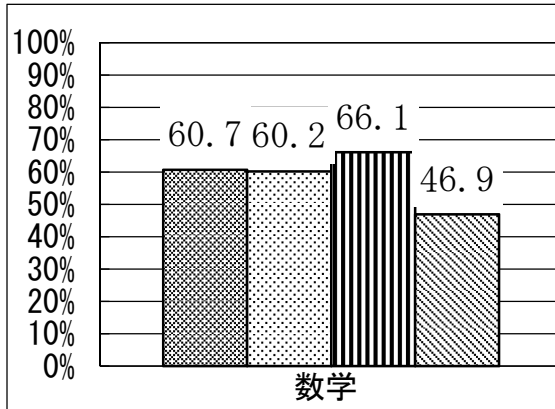
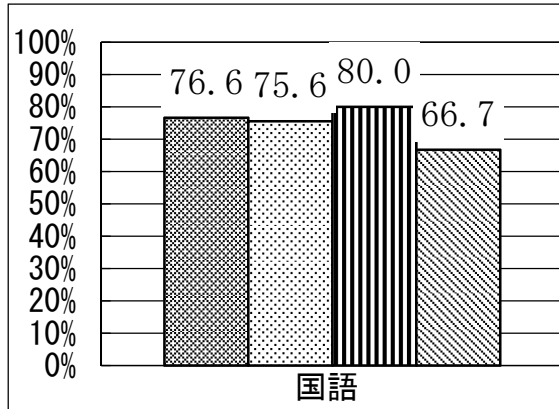
② 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。

選択肢	平均正答率(%)		
	国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1 している	76.6	61.3	54.9
2 どちらかといえば、している	76.4	61.8	55.9
3 あまりしていない	74.6	58.5	52.8
4 全くしていない	65.9	53.2	49.4



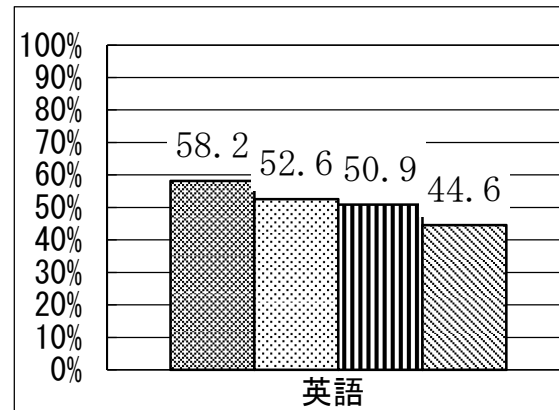
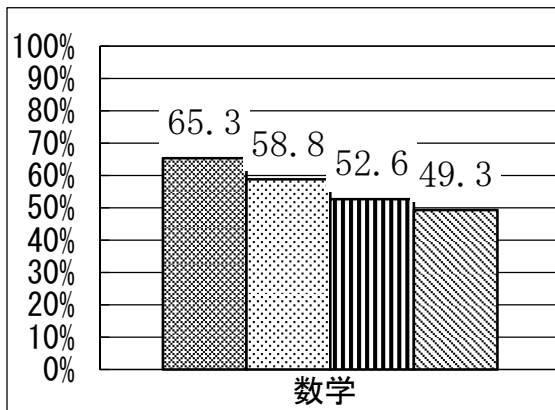
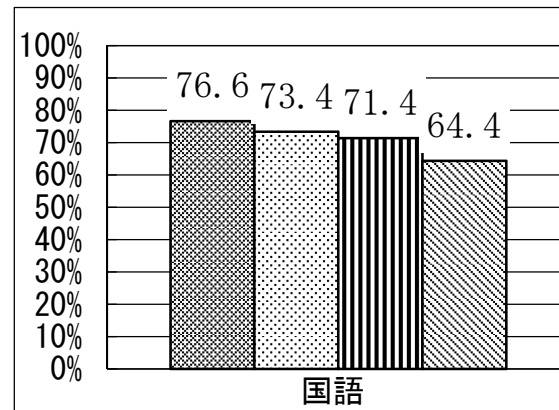
③ 毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

選択肢		平均正答率(%)		
		国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1	している	76.6	60.7	55.5
2	どちらかといえば、している	75.6	60.2	53.4
3	あまりしていない	80.0	66.1	58.7
4	全くしていない	66.7	46.9	44.4



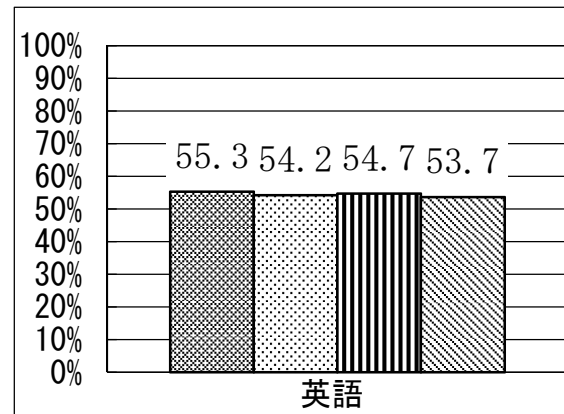
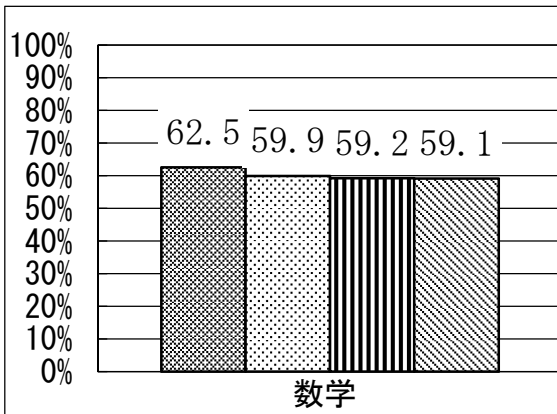
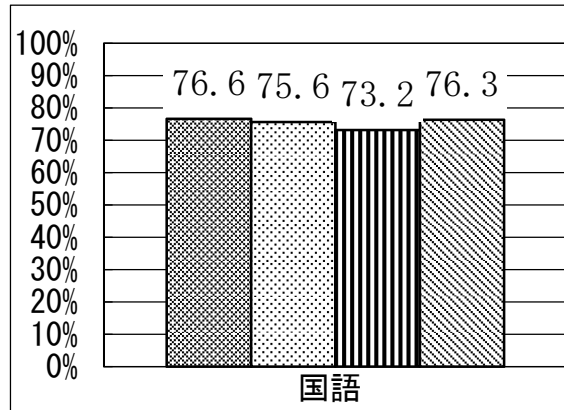
④ 家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか。

選択肢		平均正答率(%)		
		国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1	している	76.6	65.3	58.2
2	どちらかといえば、している	73.4	58.8	52.6
3	あまりしていない	71.4	52.6	50.9
4	全くしていない	64.4	49.3	44.6



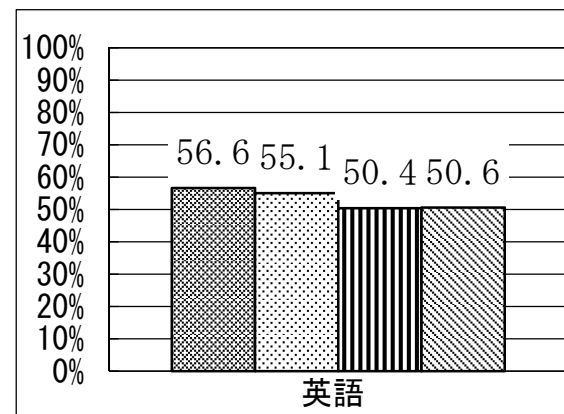
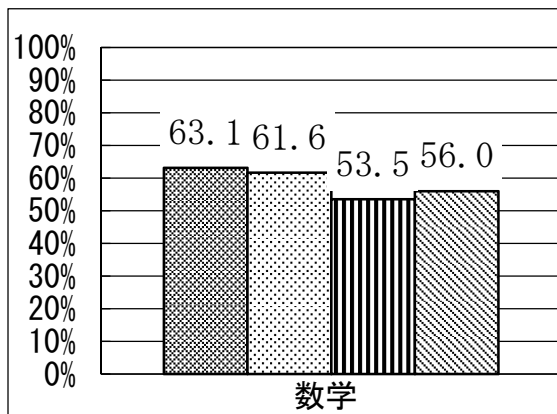
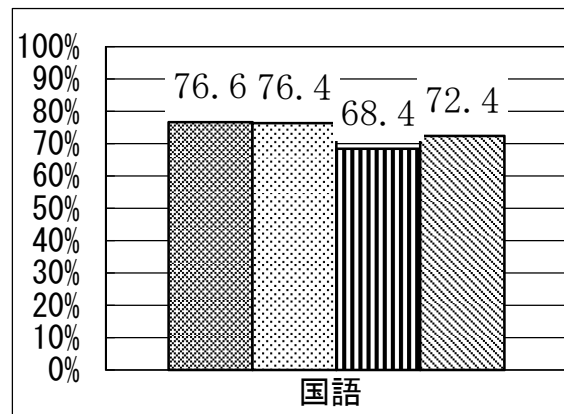
⑤ 自分には、よいところがあると思いますか。

選択肢	平均正答率(%)		
	国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1 当てはまる	76.6	62.5	55.3
2 どちらかといえば、当てはまる	75.6	59.9	54.2
3 どちらかといえば、当てはまらない	73.2	59.2	54.7
4 当てはまらない	76.3	59.1	53.7



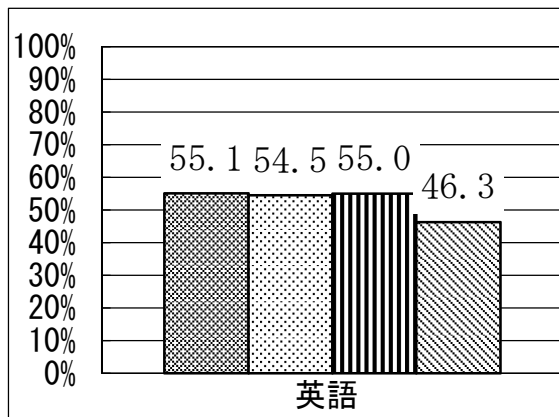
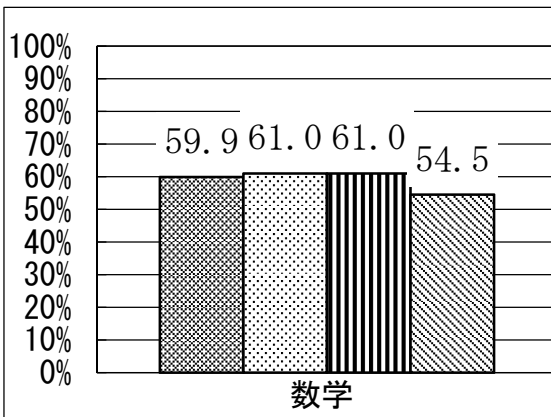
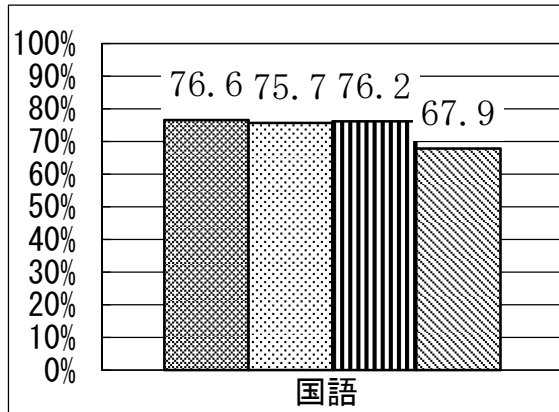
⑥ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか。

選択肢	平均正答率(%)		
	国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1 当てはまる	76.6	63.1	56.6
2 どちらかといえば、当てはまる	76.4	61.6	55.1
3 どちらかといえば、当てはまらない	68.4	53.5	50.4
4 当てはまらない	72.4	56.0	50.6



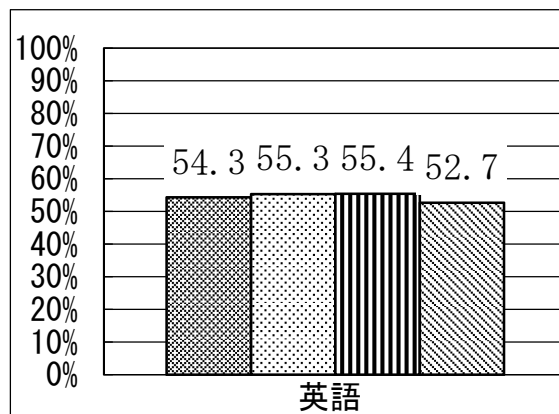
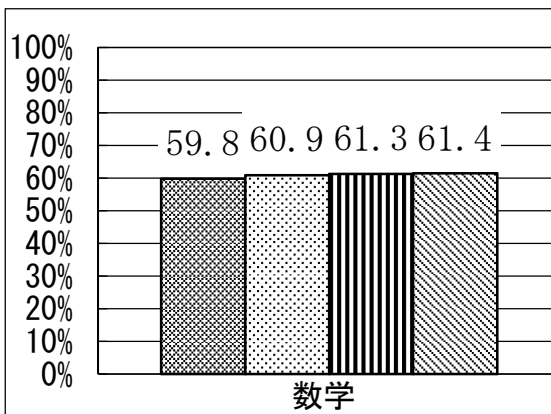
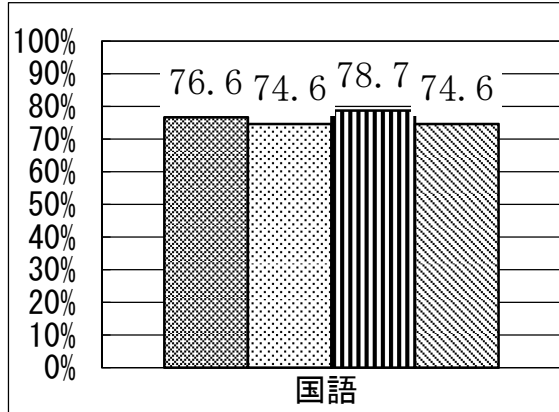
⑦ 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。

選択肢	平均正答率(%)		
	国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1 当てはまる	76.6	59.9	55.1
2 どちらかといえば、当てはまる	75.7	61.0	54.5
3 どちらかといえば、当てはまらない	76.2	61.0	55.0
4 当てはまらない	67.9	54.5	46.3



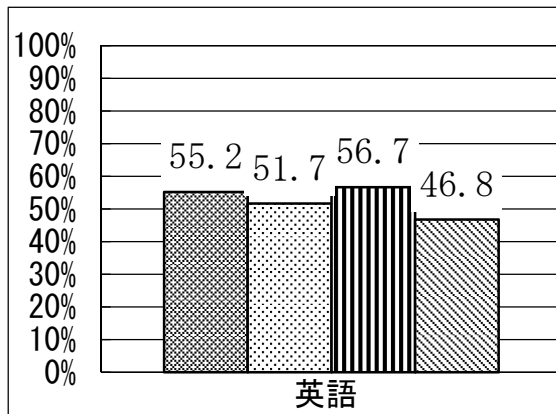
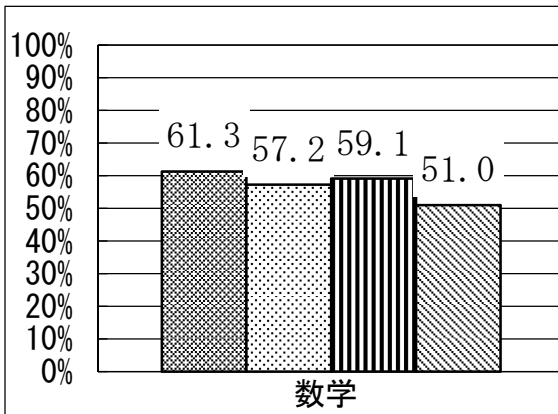
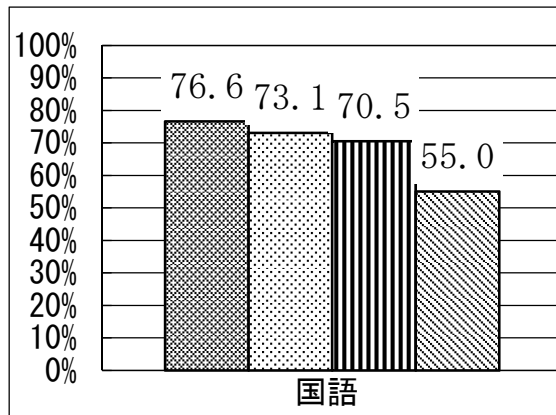
⑧ 将来の夢や目標を持っていますか。

選択肢	平均正答率(%)		
	国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1 当てはまる	76.6	59.8	54.3
2 どちらかといえば、当てはまる	74.6	60.9	55.3
3 どちらかといえば、当てはまらない	78.7	61.3	55.4
4 当てはまらない	74.6	61.4	52.7



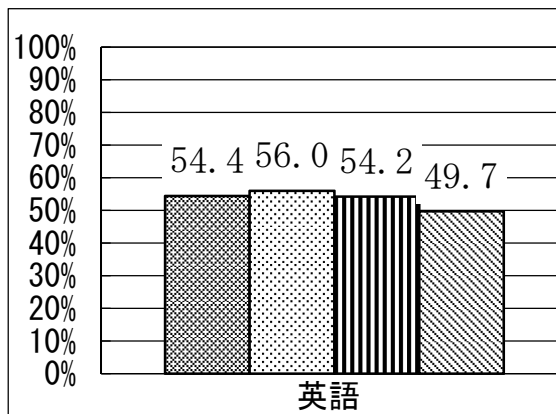
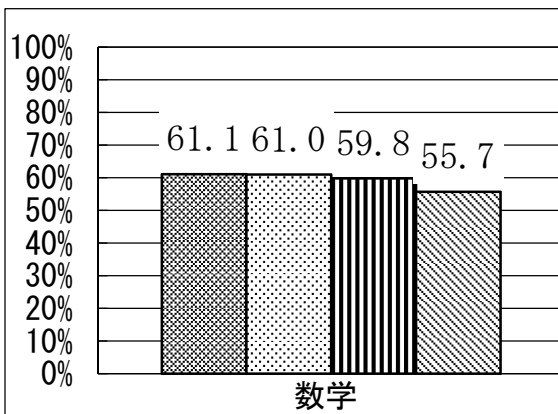
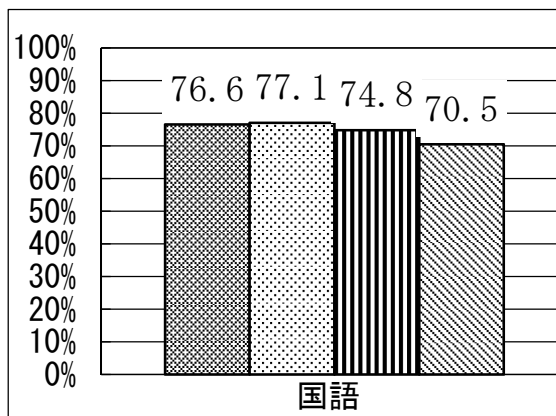
⑨ ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか。

選択肢		平均正答率(%)		
		国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1	当てはまる	76.6	61.3	55.2
2	どちらかといえば、当てはまる	73.1	57.2	51.7
3	どちらかといえば、当てはまらない	70.5	59.1	56.7
4	当てはまらない	55.0	51.0	46.8



⑩ 学校に行くのは楽しいと思いますか。

選択肢		平均正答率(%)		
		国語 (10問)	数学 (16問)	英語 (21問)
1	当てはまる	76.6	61.1	54.4
2	どちらかといえば、当てはまる	77.1	61.0	56.0
3	どちらかといえば、当てはまらない	74.8	59.8	54.2
4	当てはまらない	70.5	55.7	49.7



## IV 調査結果による指導改善のポイント

文部科学省においては、調査結果の解釈に対する留意事項として「本調査の結果については、児童生徒が身に付けるべき学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことに留意することが必要である」と述べられている。

これらの点を十分に踏まえた上で、この報告書では、岩見沢市の学力の全体的な傾向や児童生徒質問紙・学校質問紙等の特徴的な事項並びに改善に向けた取組について記載している。

### 1 徹底した「日常授業の改善」の取組

各学校において「日常授業の改善」を組織的な学校改善の中核として位置付け、徹底して取り組んでいくことが重要である。

- ① 「教えて考えさせる」授業の学校全体での統一感のある授業改善の取組の徹底
  - ・教えることは教え、思考とアウトプットの活動（書く、説明する、話し合う）が明確な授業
  - ・「課題(ねらい)」とそれに正対した「まとめ」が明確な授業
  - ・「振り返り」を書くことによる自らの思考過程を客観視できる授業
- ② 「学習スキル」の向上による「学びに向かう力」の育成
  - ・「基礎スキル」（4領域）＝読むスキル、書くスキル、聞くスキル、話すスキル
  - ・「問題解決スキル」（3領域）＝見通すスキル、調べるスキル、評価するスキル
- ③ 「ピア・サポート」による「傾聴・受容・共感」の学校風土の醸成（児童生徒はもとより教師の教育観、指導観の転換）
- ④ 日常授業の中で「ピア・サポート」を実践することへの意識転換
- ⑤ 学習規律、教室環境などの統一（ユニバーサルデザイン）

### 2 学力向上の取組の一層の推進

各学校において、検証改善サイクルによる学力向上の組織的な取組に継続して取り組んでいくことが重要である。

- ① 教育課程の工夫・改善
- ② 学力の数値目標の設定と評価
- ③ 練習問題（ドリル）の徹底による習熟の深化
- ④ 朝・放課後学習や長期休業中の学習による補充・深化・発展的な学習機会を提供
- ⑤ 宿題・家庭学習の充実による学習習慣の定着

### 3 小・中連携による学力向上の取組の確実な実行

小・中学校の教職員が、義務教育9年間を見通して子どもたちに学力を身に付けさせるために連携強化を図ることが重要である。

- ① 標準学力検査、全国学力・学習状況調査の結果の交流
- ② 小学校卒業時と中学校入学後の成績の比較検討
- ③ 小・中学校の教員がお互いの授業を参観し、協議する機会や合同研修会等を積極的に推進するなど、学力向上のための共有と統一した取組の実施

#### 4 子どもの自尊感情・自己有用感・達成感・規範意識等を育てる取組の推進

学校生活において自己有用感や規範意識を高める取組を推進し、子どもたちの「学びに向かう力」を高めることが重要である。

- ① コーチングを生かした自尊感情や自己有用感を高める指導の継続
- ② 授業や行事等の教育活動で、児童生徒に自信をもたせたり、達成感を味わせたり、自分のよさに気付かせたりする活動の意図的な推進
- ③ 子どもが自己を見つめ、生き方についての考えを深める「特別の教科 道徳」の授業づくりの深化・充実
- ④ 子どもを理解し、寄り添う、子どもを主体とした生徒指導の推進
- ⑤ 「hyper-QU よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート」を活用した実態把握
- ⑥ ピア・サポートによる支持的風土の醸成

#### 5 子どもたちの基本的な生活習慣の定着

学校、家庭、地域が一体となり、子どもたちの基本的な生活習慣を定着させることは、「学力向上」において欠かすことができないことから、引き続き「家庭での5つの約束」の啓発の徹底を図る。

##### 〈家庭での5つの約束〉

- ア 早寝、早起き、朝ごはんの習慣を身につけよう
- イ 次の日の学習準備をしよう
- ウ 家庭学習を毎日しよう
  - ・帰宅後の学習習慣を身に付ける
  - ・宿題、予習、復習をする
- エ 読書に親しもう
- オ 家族との会話を大切にしよう

#### 6 「家庭力」「地域力」の更なる向上

平日における学習時間が短い子ども、夜遅くまで起きている子ども、ゲームをする時間やスマートフォンの使用時間が長い子どもの増加、家族と話す時間の減少等、生活習慣に関する課題への対策が必要である。

- ① 家庭における、子どもが社会性や自律性を身に付け、自らの生活リズムを整えようとする態度の育成
- ② 地域子ども会、地域行事、関係機関、PTA 等との連携・協働により、子どもたちの地域や社会への関心を高める地域ぐるみの子育て推進体制の構築と推進とともに、その取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。